

平成 1 9 年 刊 行

消 防 年 報

笛 吹 市 消 防 本 部

ま え が き

この年報は、笛吹市消防本部（旧名称 東八代広域行政事務組合東八消防本部）の平成18年中における消防諸般の状況を集録し、今後の消防行政等の参考に資するとともに、消防の実態を紹介するために編集したものです。

この年報を通じ、関係各位の消防行政に対するご理解をいただき、ご指導を賜われれば幸甚でございます。なお、各項目については、原則として暦年をもって表し、これによりがたい項目については、それぞれに記載した年・月・日をもって表してあります。

平成19年11月

笛 吹 市 消 防 本 部

目 次

総 合

1. 概 要	1
(1) 笛吹市消防本部のあゆみ	7-13
(2) 笛吹市の位置、地勢、人口	14
(3) 笛吹市消防本部管内図	15
2. 総 務	16
(1) 組 織	16
① 笛吹市消防本部組織図	10
② 消防本部・消防署事務分掌	17-19
(2) 職 員	20
① 配置状況	20
② 年令別表	21
③ 勤続年数	22
④ 消防職員消防関係資格取得状況	23
(3) 教 育	24
① 消防職員教養・講師派遣	24
(4) 施 設	25
① 施設概況	25-28
(5) 予 算	29
① 平成19年度笛吹市一般会計予算 (当初)	29
② 手 数 料	30
3. 警 防	31
(1) 車両・資機材	31
① 車両配置経過表	31
(2) 通 信	32
① 有線電話 (加入)	32
② 自動車電話	32
③ 消防無線電話等	32
④ 通信指令室通信設備等	32
(3) 応援協定	33
① 消防相互応援協定書等	33
② 通信系統図	34

火災・その他災害

1. 火 災	36
(1) 火災概況	36
(2) 市町村別火災発生状況	37・38
(3) 過去5年間における町村別火災発生状況の推移	39
(4) 月別・曜日別火災発生状況	40

(5) 出火時間別火災発生状況	41
(6) 原因別火災発生状況	42
(7) 出火時間別・原因別火災件数	43
(8) 署所別火災発生状況	44
2. その他災害	45
(1) その他災害等処理状況	45
① 月 別	45
② 市町村別	45
3. 覚 知 別	45
(1) 火災・その他災害等覚知別出場状況	45

救急・救助

1. 救 急	47
(1) 救急出場概況	47
(2) 過去5年間の救急出場の推移	47
(3) 市町村別救急出場状況	47
(4) 市町村別・種別出場件数	48. 49
(5) 月別出場状況	50
(6) 種別・曜日別救急出場件数	51
(7) 種別・時間別救急出場件数	52
(8) 休日・夜間救急医療問合せ状況	52
(9) 急病分類傷病程度別搬送人員	52
(10) 事故種別年令区分別傷病程度別搬送人員	53
(11) 救急事故発生場所・傷病者住所管内外別搬送人員	54
2. 救 助	55
(1) 救助出動概況	55
(2) 事故種別救助動状況	56
(3) 救助覚知別出動状況	56

予 防

1. 防火対象物	58
(1) 市町村別防火対象物数	58
2. 中高層建築物	59
(1) 市町村別中高層建築物数	59
3. 防火管理等	60
(1) 届出状況	60
4. 消防用設備等	61
(1) 設置状況	61
(2) 着工・設置届出受理状況	62
5. 建築同意	63
(1) 用途・構造別建築物同意件数	63
6. 各種届出等	64
(1) 各種届出数	64

危険物

1. 危険物製造所等施設	66
(1) 施設状況	66
(2) その他	67
(3) 比較表	68
2. 事務処理等実施状況	69
(1) 申請等件数	69
(2) 立入検査状況	69
(3) 過去5年間の推移	70

調査等

(1) 老人調査実施状況	72
(2) 災害弱者消防緊急システム等	73
(3) 災害弱者緊急通報システム	74

広報・訓練

1. 広報	75
(1) 防火図画作品展入賞ポスター	76
(2) 広報用映画フィルム (16m/m) 一覧	77 - 78
(3) 広報実施状況	79
2. 消防訓練指導	80
(1) 消防訓練等指導状況	81

気象

1. 月別天候	82
2. 瞬間最大風速 7 m/s 以上の月別区分	82
3. 月別気象統計	82
4. 月別風向状況	83
5. 最高最低気温比較	83

消防団等

1. 消防団の概況	85 - 86
2. 消防水利現況	87

管内トンネルの状況	88
-----------	----

1. 概要

(1) 笛吹市消防本部のあゆみ

昭和44年 4月28日	県消防防災課において「市町村消防力広域促進要綱」を発表
〃 9月29日	県消防防災課主催の「消防力広域化打合せ会」を東八代地方県民室において開催、消防事務担当課長及び消防主任が出席。県消防防災課より説明があり関係町村の意向及び意見交換を行なった。
〃 10月 9日	郡町村会において、広域消防について協議を行なった。
昭和45年 4月23日	郡町村会、議長会定期総会において広域消防について東八代地方県民室長から説明があり意見交換を行なった。
〃 5月18日	東八代郡町村自治研究班（町村総務課長）が発足し、消防力広域化を本年の研究課題とし、調査研究することとした。
〃 6月23日	町村消防担当課長及び消防主任による打合せ会を開催し、県消防防災課から「消防力広域化及び常備消防」について説明があり、各町村の意見交換を行なった。
〃 6月29日	郡町村会の席上、6月23日開催の打合せ会の結果を説明し、関係町村の意見交換を行なった。
〃 7月28日	郡町村会、郡議長会共同主催による「消防力広域化及び常備消防」についての研究会を開催した。
〃 9月16日	管内各町村消防団長、消防担当課長及び消防主任出席のもとに「消防力広域化研究会」を開催した。
〃 9月25日	自治研究班幹事会を開催し、消防力広域化及び常備消防について特に財政問題を中心に協議を行なった。
〃 10月 7日	郡町村会において、広域消防促進について重ねて協議を行なった。
〃 10月16日	郡町村会の席上「広域消防設置」について協議した。
〃 10月29日	郡町村会において、石和町から出された本署設置の条件について、協議を行なったが結論は得られなかった。
〃 11月16日	郡町村会において広域消防設置について協議を行ない、11月20日開催予定の郡町村会において結論が得られるよう各町村とも地域事業を分析し、検討を行なうことにした。
〃 11月20日	郡町村会を開催し、昭和46年 4月 1日発足を目標に、「広域消防設置をすること」で意見の一致をみ、設置への最終的結論を得た。
〃 11月30日	消防組織整備促進協議会設立準備を開催した。
〃 12月 9日	東八消防組織整備推進協議会設立総会を開催し、規約の制定、事業計画、予算の決定とあわせて役員の選出を行なった。

昭和46年 1 月 6 日 ～ 1 月20日	事務局において、東八消防組織整備計画の原案作成作業に着手。原案を完成した。
〃 1 月18日	山梨県知事に昭和45年度広域消防組織整備促進補助金交付申請書の提出を行なった。
〃 1 月27日	第 1 回理事会を開催し、東八消防組合理約 (案) 東八消防組織整備計画 (案) 及び今後の事業日程について審議を行なった。
〃 3 月18日	各町村議会で議決された東八消防組合理約をとりまとめ、山梨県知事に一部事務組合設立許可申請書の提出を行なった。
〃 〃	一部事務組合の設立が許可された。(昭和46.3.18山梨県指令地第 3 - 59号)
〃 3 月26日	東八消防組合が設立されたため、消防組織整備推進協議会を解散した。 初代管理者に後藤通夫氏 (石和町長) が就任した。
〃 4 月 1 日	石和町市部小林公園内の市部中央公民館内に、東八消防本部及び東八消防署が設置され、初代消防長に坂名井史朗が就任した。職員定数60名と決定された。
〃 4 月 5 日	東八消防組合理事会が開催された。
〃 4 月16日	東八消防組合議会臨時会が招集された。議長に杉原明氏 (石和町議会議長) が選任された。
〃 4 月29日	二代目管理者に佐野猛氏 (石和町長) が就任した。
〃 6 月 1 日	職員 8 名をもって警防及び救急業務を開始した。(ポンプ車 1、救急車 1) 消防組織法による政令指定 (自治省告示第110号)。
〃 11月23日	石和町下平井204番地内に東八消防組合、東八消防本部署、中道町右左口3187番地内に中道出張所の庁舎建設が着工された。
昭和47年3月28日	庁舎全部の工事が完了したので、東八消防組合設立並びに庁舎竣工記念式典を開催した。
昭和47年 4 月 1 日	新庁舎に移転を完了し、職員29名をもって全面的に消防業務を開始した。
昭和48年 8 月	職員定数条例を改正し、37名に減じた。
昭和49年 3 月31日	東八消防本部署新館 1 階車庫が竣工した。
〃 10月15日	東八消防本部署新館 2 階が竣工した。
昭和50年 7 月 1 日	東八消防本部署新館 3 階が竣工した。
〃 〃	御坂町金川原966の 7 番地内に東部出張所を開設した。
〃 7 月16日	境川村小山1678の 6 番地内に中部出張所を開設した。
昭和51年 4 月 1 日	職員定数条例を改正し、43名とした。
昭和52年 3 月31日	高圧ガス製造所 (自己呼吸器ボンベ高圧空気充填所・オイルレスコンプレッサー使用) が完成した。
〃 〃	東八消防本部に水槽付ポンプ自動車兼化学車兼給水車 4 台を整備した。
昭和52年 3 月31日	消防用無線電話247局の整備が完了し、これで管下全町村及び集落まで無線網が完成した。

〃	10月30日	東八消防本部構内に自家給油所（地下式10klタンク）及び消火貯水槽（A80m ³ ）が完成した。
〃	11月15日	議長に早川芳郎氏（石和町議会議長）が選任された。
〃	12月20日	東八消防本部に地震対策自家発電装置を設置した。
昭和53年	4月30日	駐車場兼訓練場設置のため用地2,178m ² を取得した。
〃	8月30日	本部庁舎4階及び高所見張所（370m ² ）が完成した。
昭和54年	4月	職員待機宿舎設置のための用地748.0m ² を取得した。
〃	4月29日	管理者に天野建氏（石和町長）が就任した。
〃	5月	訓練場夜間照明設備（4基、18Kワット）が完成した。
〃	8月	大震対策として小型ポンプ付水槽車（2,000m ³ ）を本署に配備した。
昭和55年	3月27日	議長に風間通利氏（御坂町議会議長）が選任された。
〃	4月1日	消防長に須田秀誉が就任した。
〃	9月	職員待機宿舎整備のため用地518m ² 、建物175m ² （木造2階瓦葺）を取得した。
〃	12月11日	議長に岩間芳郎氏（石和町議会議長）が選任された。
〃	〃	職員定数条例を改正し、46名とした。
昭和56年	12月26日	議長に三橋皓太郎氏（石和町議会議長）が選任された。
〃	〃	本部車庫増築（72.0m ² ）シャッター工事が完成した。
昭和57年	3月23日	東八消防組合設立10周年式典を行なった。
〃	9月30日	消防救急指令台を整備した。
〃	10月2日	消防長に早川卓が就任した。
〃	11月10日	中央自動車道西宮線全面開通に伴ない救急業務を開始した。
昭和58年	1月6日	東八消防本部本部旗を樹立した。
〃	3月25日	気象観測装置を設置した。
〃	〃	大震対策として車両分散配置用車庫（144m ² ）を新築した。
〃	3月31日	一部事務組合複合化に伴ない、東八消防組合を解散した。
〃	4月1日	広域行政事務組合の設立が許可され、東八代広域行政事務組合東八消防本部として発足する。職員定数45名とした。
		代表理事に天野建氏（石和町長）が就任した。
		議長に三橋皓太郎氏（石和町議会議長）が選任された。
〃	11月26日	職員定数条例を改正し、50名とした。
〃	12月13日	大震対策として電源車（15KVA）を本署に配備した。
〃	12月22日	議長に田中満穂氏（石和町議会議長）が選任された。
〃	12月27日	東八代広域行政事務組合職員の定年等に関する条例を制定した。
昭和59年	12月28日	住民の訓練用として本部屋上に垂直式救助袋を設置した。
昭和60年	8月31日	東八消防署東部出張所に水槽（1,500ℓ）付ポンプ自動車を更新配備した。

昭和60年10月29日	議長に若杉博氏（石和町議会議長）が選任された。
〃 10月31日	東八消防本部庁舎 2 階を改築した。
〃 12月 6 日	東八消防署に化学消防ポンプ自動車（型水槽1,300ℓ、薬液500 ℓ）を配備した。
〃 12月18日	東八消防署中道出張所庁舎改築並びに車庫（98㎡）を新築した。
昭和61年 7 月25日	東八消防署中道出張所に水槽（1,300 ℓ）付ポンプ自動車を更新配備した。
〃 9 月 8 日	東八消防署庁舎を改修した。
〃 12月25日	東八消防署にはしご付消防自動車を更新配備した。
昭和62年 4 月 1 日	消防長に相原梅夫が就任した。
〃 〃	職員定数条例を改正し55名とした。
〃 7 月21日	東八消防署中部出張所に水槽（1,300ℓ）付ポンプ車を更新配備した。
〃 10月 1 日	東八消防署に指揮車を更新配備した。
〃 12月 8 日	東八消防署に複信式救急無線設備を設置し救急業務の円滑化を図った。
〃 12月26日	組合議会議長に筒井照光氏（石和町議会議長）が選任された。
昭和63年 2 月29日	東八消防署に救助工作車を更新配備した。
〃 3 月28日	職員定数条例を改正し57名とした。
〃 4 月 1 日	東八代広域行政事務組合施設設備基金条例を制定した。
〃 〃	消防本部・署の機構改革を行ない消防本部を 2 課 4 係、消防署を 4 係制とした。
〃 12月26日	組合議会議長に内川勝太郎氏（石和町議会議長）が選任された。
平成元年 3 月25日	東八消防署に救急車（2 B 型）を更新配備した。
〃 4 月 1 日	芦川村の火災・救急対応のため職員 1 人が役場内に常駐し、業務を開始した。
〃 9 月 7 日	東八消防署に「ジープ型」事務連絡車を配備した。
〃 10月30日	組合議会議長に古屋太朗氏（石和町議会議長）が選任された。
平成 2 年 4 月 1 日	職員定数条例を改正し60名とした。
〃 4 月26日	東八消防本部に事務連絡車を更新配備した。
〃 12月 1 日	代表理事に石原昭夫氏（石和町長）が就任した。
〃 12月17日	救助訓練塔施設を更新、整備した。
平成 3 年 3 月13日	東八消防署に救急車（2 B 型）を更新、配備した。
〃 4 月 1 日	緊急通報システム（ふれあいペンダント）を設置、運用開始した。
〃 8 月15日	東八消防本部に広報車を更新配備した。
〃 12月26日	組合議会議長に志村典夫氏（石和町議会議長）が選任された。
平成 4 年 4 月 1 日	消防緊急通信指令施設を導入、運用開始した。
〃 〃	職員定数条例を改正し、66名とした。
〃 7 月23日	（財）日本消防協会から救急車（2 B 型）の寄贈を受け、東八消防署に配備した。
〃 8 月28日	東八消防署に事務連絡車 2 台を更新配備した。
〃 10月 1 日	職員の週40時間勤務体制を試行実施した。
〃 10月20日	消防本部 2、3 階の改装を行なった。

平成 5 年 3 月 23 日	東八消防署に救急車 (2 B 型) を更新配備した。
〃 3 月 29 日	組合議会議長に望月利夫氏 (石和町議会議長) が選任された。
〃 3 月 30 日	携帯無線機 (39 基) を更新配備した。
〃 4 月 1 日	職員定数条例を改正し、75 名とした。
〃 〃	消防長に、内藤勝が就任した。
〃 7 月 20 日	東八消防署屋上防水工事を行なった。
〃 12 月 27 日	組合議会議長に竹村孝氏 (石和町議会議長) が選任された。
平成 6 年 1 月 1 日	職員の週 40 時間勤務体制を完全実施した。
〃 10 月 31 日	東八消防署中道出張所に事務連絡車を配備した。
〃 12 月 20 日	はしご付消防自動車の分解整備点検を行なった。
〃 12 月 26 日	組合議会議長に田中和芳氏 (石和町議会議長) が選任された。
平成 7 年 3 月 30 日	東八消防署に消防ポンプ自動車 (C D - 1 型) を更新配備した。
〃 3 月 31 日	救急の高度化に伴う救急救命士用の救急資機材を救急車 1 台に装備した。
〃 10 月 1 日	組合議会議長に網倉昌司氏 (石和町議会議長) が選任された。
〃 〃	訓練場兼駐車場用地 (下平井 277 ~ 1 … 1,438m ² 、同 … 270.39m ²) を借用し、舗装工事を完了した。
平成 8 年 3 月 12 日	用地 (下平井 204 ~ 2) 756.46m ² を取得した。
〃 3 月 28 日	東八消防署に高圧ポンプ付水槽車 (4,000ℓ) を更新配備した。
〃 6 月 17 日	山梨県遊技業協同組合から指令車 (4 WD) の寄贈を受けた。
〃 10 月 7 日	組合議長に上野定治氏 (石和町議会議長) が選任された。
〃 11 月 14 日	甲府商工信用金庫から救急車 (2 B 型) の寄贈を受けた。
平成 9 年 1 月 17 日	東八消防本部・署庁舎建設基本計画書が完成した。
〃 4 月 1 日	消防長に、吉原正弘が就任した。
〃 5 月 30 日	芦川出向車両 (多目的車) を更新配備した。
〃 6 月 23 日	中道町右左口 3188 番地 (614.0m ²) を訓練場兼駐車場用地として借用し、舗装工事を完了した。
〃 10 月 1 日	本部、署及び出張所の組織を改正し、2 課 16 係とした。
〃 10 月 31 日	物資搬送用トラックを更新配備した。
〃 11 月 5 日	土地 (305.34m ²) を石和町に売却した。
〃 12 月 25 日	組合議長に野沢勝利氏 (石和町議会議長) が選任された。
平成 10 年 3 月 7 日	東八消防本部、署庁舎建設実施設計書が完成した。
〃 3 月 27 日	自家用給油取扱所を移設した。
平成 10 年 4 月 30 日	用地 (下平井 243 外) 583.34m ² を取得した。
〃 12 月 1 日	東八消防署に高規格救急車を更新、配備した。
平成 10 年 12 月 24 日	組合議長に井上忠雄氏 (石和町議会議長) が選任された。
平成 11 年 3 月 25 日	組合議長に梶原知義氏 (御坂町議会議長) が選任された。

平成11年 3 月31日	東八消防署に倉庫 (128.70㎡) を新築した。
〃 3 月31日	東八消防署にホース乾燥塔及び水槽設置工事が完成した。
〃 11月22日	東八消防署に水槽付消防車 (1,700ℓ) を更新、配備した。
平成12年 4 月 1 日	消防長に志村康彦が就任した。
〃 5 月18日	組合議長に上野元昭氏 (御坂町議会議長) が選任された。
〃 7 月20日	東八消防本部旗を更新した。
〃 10月 1 日	火災、救急統計システムを導入した。
〃 〃	本部、署及び出張所の組織を改正し 2 課22係とし、勤務体制を三部制に移行した。
〃 10月13日	東八消防署東部出張所に水槽付消防ポンプ車 (1,700ℓ) を更新配備した。
平成13年 3 月22日	日本損害保険協会から高規格救急車の寄贈を受けた。
〃 6 月13日	組合議長に雨宮良孝氏 (一宮町議会議長) が選任された。
〃 8 月14日	用地 (下平井205-1) 281.7㎡の土地交換を完了した。
〃 10月30日	東八消防署中道出張所に水槽付消防ポンプ車 (1,700ℓ) を更新配備した。
平成14年 3 月 6 日	日本損害保険協会から化学消防ポンプ車の寄贈を受けた。
〃 5 月23日	東八消防本部に事務連絡車 2 台を更新配備した。
〃 10月 4 日	東八消防署中部出張所に水槽付消防ポンプ車 (1,700ℓ) を更新配備した。
〃 11月19日	代表理事に荻野正直氏 (石和町長) が就任した。
平成15年 4 月 1 日	消防長に中込光夫が就任した。
〃 7 月11日	組合議長に樋口猛氏 (八代町議会議長) が選任された。
〃 9 月17日	東八消防署に広報車を更新配備した。
〃 11月28日	東八消防署に救助工作車を更新配備した。
〃 12月17日	東八消防本部、署庁舎免震構造基本設計書、実施計画書が完成した。
平成16年 1 月 1 日	職員定数条例を改正し、83名とした。
〃 2 月10日	東八消防本部、署庁舎建設起工式を行った。
〃 3 月30日	日本損害保険協会から高規格救急車の寄贈を受けた。
〃 4 月 1 日	本部の組織を改正し、3 課 6 係とした。
〃 7 月26日	東八消防署に広報車を更新配備した。
〃 10月12日	組合構成町村の内 4 町 1 村 (石和町・御坂町・一宮町・八代町・境川村) と東山梨郡春日居町が合併し、笛吹市となる。
〃 〃	東山梨消防本部より山梨消防署春日居分署を移管された。
〃 〃	職員定数条例を改正し 90 名とした。
〃 11月22日	代表理事に荻野正直氏 (笛吹市長) が就任した。
〃 12月 1 日	東八消防本部、署庁舎部分の工事完了により開署式を催した。
〃 12月 6 日	旧庁舎の解体開始。
〃 12月 7 日	東八代広域行政事務組合の構成市町村が 1 市、1 町、2 村となり組合議長に龍澤敦氏 (笛吹市議会議長) が選任された。

平成16年12月24日	東八消防署春日居出張所庁舎改築並びに車庫（60.78㎡）を新築した。
平成17年 3 月 3 日	東八消防本部・署庁舎及び訓練塔の工事が完了し庁舎落成式典を催した。
〃 9 月16日	東八消防署に消防ポンプ自動車（CD－1）を更新配備した。
平成18年 2 月20日	組合構成市町村の内、豊富村が中巨摩郡2町村と合併し中央市となり離脱し、1市1町1村となった。
〃 3 月 1 日	組合構成市町村の内、中道町が甲府市と合併し甲府市となり離脱し、1市1村となった。
〃 3 月 6 日	携帯119番直接受信装置を設置し、運用開始した。
平成18年 4 月 1 日	消防長に中村健が就任した。
〃 〃	東八消防署中道出張所を甲府地区消防本部に移管した。
7 月31日	組合構成市村の笛吹市と芦川村の合併に伴い、東八代広域行政事務組合（東八聖苑は継続）より東八消防本部が離脱する。
〃 8 月 1 日	組合構成市村の笛吹市と芦川村が合併し、笛吹市となる。 本部名を笛吹市消防本部、署名を笛吹市消防署に名称変更した。
平成19年 1 月 1 7 日	春日居出張所に高規格救急車を更新配備した。
〃 4 月 1 日	消防長に宇野光男が就任した。

(2) 笛吹市の位置、地勢、人口

(平成19年4月1日現在)



(平成19年4月1日現在)

区 分	笛吹市
面 積 (km ²)	201.92
標 高 (m)	267
集 落	98
山林面積 (km ²)	118.1
山林面積率 (%)	58.50
人 口	72,775
世 帯 数	26,221

※ 人口、世帯数は、住民基本台帳による。

(2) 笛吹市消防本部管内図



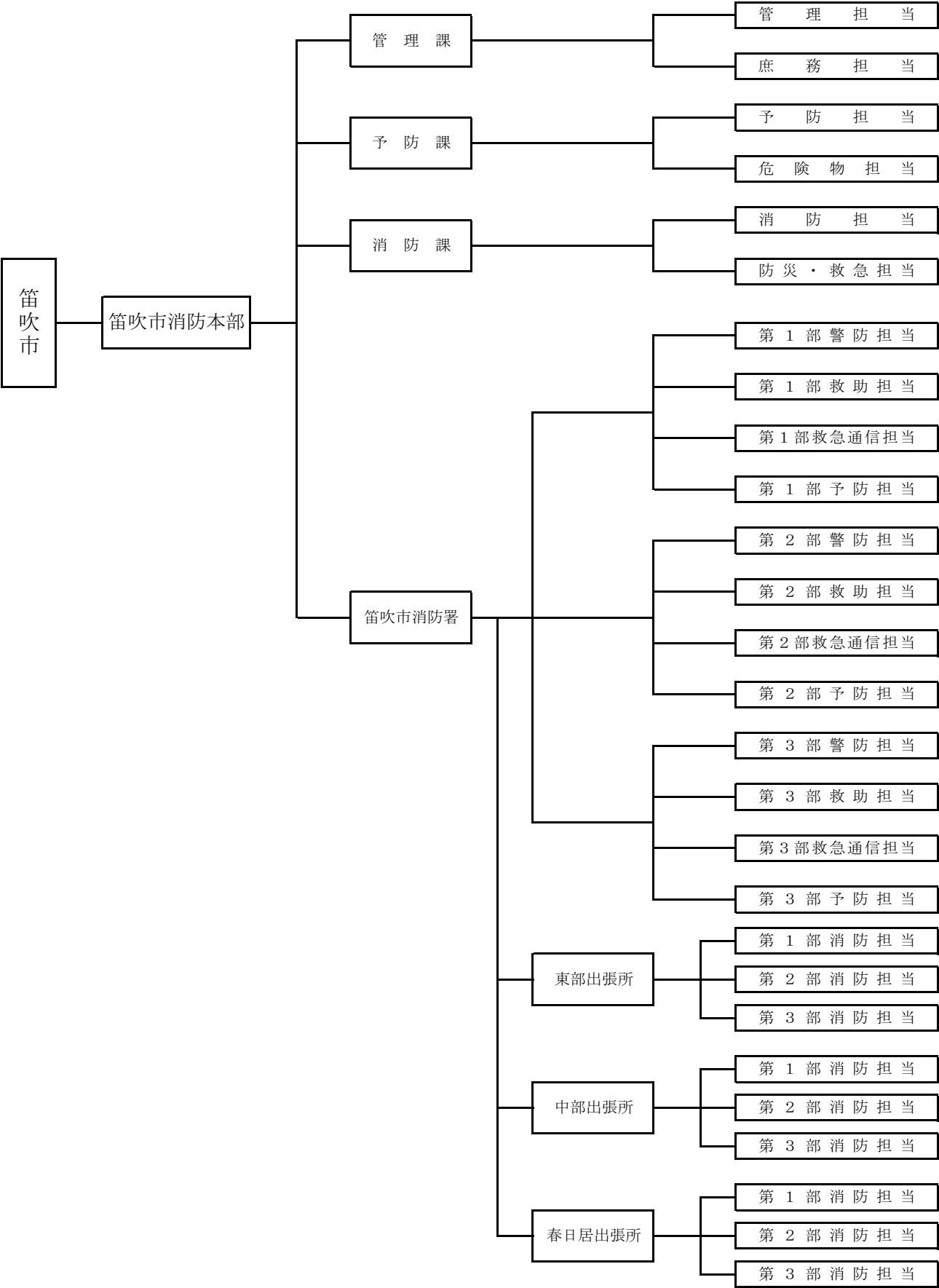
消防庁舎の所在地・署間の距離

笛吹市消防本部 笛吹市消防署		山梨県笛吹市石和町下平井204 番地	
笛吹市消防署	中部出張所	山梨県笛吹市境川町小山1678番地の6	署から 6.4km
	東部出張所	〃 御坂町金川原966番地の7	署から 4.6km
	春日居出張所	〃 春日居町加茂97番地の2	署から 3.6km

(1) 組織

平成 1 9 年 4 月 1 日現在

① 笛吹市消防本部組織図



②消防本部・消防署事務分掌

管 理	庶務担当	(1) 本部及び署の業務調整及び企画に関すること。 (2) 組織及び分掌事務の配分に関すること。 (3) 儀式、表彰に関すること。 (4) 公印の保管に関すること。 (5) 文書の收受、発送及び総括指導に関すること。 (6) 職員の任免、分限、懲戒その他人事及び服務に関すること。 (7) 職員の配置に関すること。 (8) 職員の研修、教養及び資格取得に関すること。 (9) 職員の福利厚生及び公務災害補償に関すること。 (10) 消防職員委員会に関すること。 (11) 消防長会等に関すること。 (12) 参与に関すること。 (13) 広報広聴に関すること。 (14) 分掌事務に係る規定等に関すること。 (15) 分掌事務に係る統計及び各種統計に関すること。 (16) その他課・担当に属さない事項
	管理担当	(1) 会計及び経理に関すること。 (2) 財産等総合維持管理に関すること。 (3) 物品の調達及び処分に関すること。 (4) 消防庁舎及び附属施設等の整備に関すること。 (5) 給貸与品の支給に関すること。 (6) 事業計画及び消防財政計画に関すること。 (7) 分掌事務に係る規定等に関すること。 (8) 分掌事務に係る統計に関すること。
消 防 課	消防担当	(1) 火災、救助の対策及び消防計画に関すること。 (2) 消防相互応援協定に関すること。 (3) 消防車両等の整備及び総括管理に関すること。 (4) 消防資機材等の整備及び統括管理に関すること。 (5) 救助業務に関すること。 (6) 消防通信施設等の整備及び管理に関すること。 (7) 災害弱者消防緊急通信システム事業に関すること。 (8) 防災関係機関等の連絡調整に関すること。 (9) 消防協会及び消防協力会等に関すること。 (10) 分掌事務に係る規定等に関すること。 (11) 分掌事務に係る統計及び消防統計の総括管理に関すること。 (12) その他消防業務に関すること。 (11) 分掌事務に係る証明に関すること。 (12) 本部からの特命事項。

消 防 課	防 災 救 急 担 当	(1) 救急業務の計画及び調査に関すること。 (2) 救急隊の運用管理に関すること。 (3) 救急救助資機材等の整備及び総括管理に関すること。 (4) 医療関係機関及び防災関係機関等の連絡調整に関すること。 (5) 地震その他の災害等の対策及び消防計画に関すること。 (6) 自主防災組織に関すること。 (7) 分掌事務に係る規定等に関すること。 (8) 幼少年、婦人防火委員会等の火災予防関係団体の育成指導に関すること。 (9) 分掌事務に係る統計及び消防統計の総括管理に関すること。 (10) その他救急防災業務に関すること。
予 防 課	予 防 担 当	(1) 防火対象物に対しての火災予防対策及び地震防災応急計画に関すること。 (2) 火災予防思想の普及及び各種防火運動に関すること。 (3) 建築同意事務に関すること。 (4) 消防用設備等及び電気施設に関すること。 (5) 火災原因調査に関すること。 (6) 防火対象物の査察計画及び査察に関すること。 (7) 防火管理者の育成及び業務指導に関すること。 (8) 防火対象物の表示、公表に関すること。 (9) 住宅防火対策に関すること。 (10) 分掌事務に係る違反処理に関すること。 (11) 分掌事務に係る火災予防条例の届出に関すること。 (12) 分掌事務に係る統計及び予防統計の総括管理に関すること。 (13) 分掌事務に係る証明に関すること。 (14) 分掌事務に係る規定等に関すること。 (15) 関係予防資器材の整備及び管理に関すること。 (16) その他予防業務に関すること。
課	危 険 物 担 当	(1) 危険物災害の調査に関すること。 (2) 危険物製造所等の認可及び規制に関すること。 (3) 危険物製造所等の査察計画及び査察に関すること。 (4) 危険物取扱者等の安全指導に関すること。 (5) 危険物安全協会等関係団体の育成指導に関すること。 (6) 液化石油ガス、少量危険物、毒物及び劇物等の貯蔵取扱いに関すること。 (7) 分掌事務に係る違反処理に関すること。 (8) 分掌事務に係る火災予防条例の届出に関すること。 (9) 分掌事務に係る統計及び予防統計の総括管理に関すること。 (10) 分掌事務に係る証明に関すること。 (11) 分掌事務に係る規定等に関すること。 (12) 関係予防資器材の整備及び管理に関すること。 (13) その他危険物業務に関すること。

消 防 署	救 助 担 当	(1) 救助業務に関すること。 (2) 救助訓練に関すること。 (3) 救助の安全管理に関すること。 (4) 高圧ガス製造所及び訓練塔に関すること。 (5) 前各号に掲げるもののほか、救助に関すること。 (6) 本部からの特命事項。
	出 張 所 消 防 担 当	(1) 業務計画及び運営に関すること。 (2) 文書に関すること。 (3) 庁舎、附属施設及び備品等の管理に関すること。 (4) 水火災その他災害等の警戒及び防ぎょ等に関すること。 (5) 警防計画に関すること。 (6) 地理水利及び警防調査に関すること。 (7) 消防団の訓練指導に関すること。 (8) 救急及び救助業務に関すること。 (9) 応急手当の普及に関すること。 (10) 火災原因調査に関すること。 (11) 防火対象物及び危険物製造所等の査察に関すること。 (12) 農業用危険物消費施設の安全指導に関すること。 (13) 住宅防火対策の推進に関すること。 (14) 火災予防思想の普及に関すること。 (15) 自衛消防隊の教育訓練に関すること。 (16) 自主防災組織及び幼少年婦人防火クラブ等の育成指導に関すること。 (17) 本署からの特命事項。

職 員

① 配置状況

(平成19年4月1日現在)

階 級 部 署 別		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	事 務 吏 員	計
消 防 本 部	消 防 長	1								1
	管 理 課			1		1			2	4
	消 防 課			3						3
	予 防 課			4	1					5
	小 計	1		8	1	1			2	13
消 防 署	本 署			10	10	8	3	8		39
	中 部 出 張 所			3	1	2	1	2		9
	東 部 出 張 所			3		3	1	2		9
	春日居出張所			2	1	3		3		9
	小 計	0	0	18	12	16	5	15	0	66
計		1	0	26	13	17	5	15	2	79

② 年令別表

(平成19年4月1日現在)

階 級 年 令	消 防 監	消 防 司令長	消防司令	消 防 司令補	消防士長	消 防 副士長	消防士	事 務 員	計
18									0
19							1		1
20									0
21							2		2
22							1		1
23							3		3
24							2		2
25							1		1
26							3		3
27									0
28					1	2	2		5
29					1	2			3
30					3	1			4
31					3				3
32					3				3
33					4				4
34					1				1
35				1					1
36				4	1				5
37				2					2
38									0
39				2					2
40				1					1
41				1					1
42			1					1	2
43			1	1					2
44			2						2
45			1						1
46									0
47			1						1
48			1						1
49			2						2
50			2						2
51			2	1					3
52			3					1	4
53			3						3
54			4						4
55			1						1
56			1						1
57			1						1
58									0
59	1								1
60									0
人 員 計	1	0	26	13	17	5	15	2	79
平均年令	59	0	50.46	38.92	31.64	28.8	23.9	47	38.1

③ 勤続年数

(平成19年4月1日現在)

階 級 年 数	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	事 務 吏 員	計
1年未満									
1 ～ 2 未 満							2		2
2 ～ 3 未 満							6		6
3 ～ 4 未 満							5		5
4 ～ 5 未 満									0
5 ～ 6 未 満						2	1		3
6 ～ 7 未 満						2			2
7 ～ 8 未 満					2		1		3
8 ～ 9 未 満						1			1
9 ～10未 満									0
10～11未 満					3				3
11～12未 満					2				2
12～13未 満					4				4
13～14未 満				1	1				2
14～15未 満					2				2
15～16未 満				1	2				3
16～17未 満					1				1
17～18未 満									0
18～19未 満				4					4
19～20未 満				1					1
20～21未 満				1				1	2
21～22未 満				2					2
22～23未 満			2						2
23～24未 満				2					2
24～25未 満			2						2
25～26未 満									0
26～27未 満			1						1
27～28未 満									0
28～29未 満			2					1	3
29～30未 満									0
30～31未 満			6	1					7
31～32未 満			3						3
32～33未 満			1						1
33～34未 満									0
34～35未 満			1						1
35～以上	1		8						9
計	1	0	26	13	17	5	15	2	79

※勤続年数は採用前の常備消防の勤続年数を加算してあります。

④ 消防職員消防関係資格取得状況

(平成19年4月1日現在)

階 級 資 格		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 の 職 員	計
自動車運転免許	普通	1		26	13	17	5	15	2	79
	普通 2 種	1		1	1					5
	大 型	1		26	13	17		1		58
	大 型 特 殊	1		3						4
	大 型 2 種				1					4
	自 動 二 輪	1		17	6	13	1	5		43
整備士	2級ガソリンエンジン			1						3
	3 級 シ ャ ー シ ー			2						5
	3 級 ガ ソ リ ン			1						1
	3 級 デ ィ ー ゼ ル			1						2
特 殊 無 線 技 士		1		26	13	17	4	9		70
危 険 物 取 扱 者 乙 種		1		9	4	4		1		19
救 急 救 命 士				3	4	5	1			11
救 急 課程等	救急標準課程			6	1	14	5	7		33
	救 急 II 課 程			20	12	3				35
消 防 設備士	5 類	1		1						2
	6 類	1		1	2					7
防 火 対 象 物 点 検 資 格 者										
予 防 技 術 資 格 者										
職業訓練指導員自動車整備				1						1
劇 物 ・ 毒 物				1	1					1
ア マ チ ュ ア 無 線 技 士		1		7	2	3	1			14
ガ ス 溶 接 士		1		2						5
電 気 溶 接 士		1				1				3
特定化学物質作業主任				2						3
玉 掛 技 能				10	9	1				21
小 型 移 動 式 ク レ ーン				10	5	1				16
船 舶 操 縦 士				2	2			1		5
衛 生 管 理 者				1						1
2 種 電 気 工 事 士				1		1				1

(3) 教 育

県消防学校・消防大学校

(平成18年度中)

区 分	内 容	回 数	日 数	人 員
消 防 大 学 校	初 任 科	1	39	1
県 消 防 学 校	初 任 科	1	120	3
〃	救 急 科 (標 準 課 程)	1	38	2
〃	警 防 科	1	10	2
〃	上 級 幹 部 科	1	1	4
〃	幹 部 科	1	10	1
〃	火 災 調 査 科	3	5	3
〃	危 険 物 科	1	5	1
〃	予 防 査 察 科	1	5	3

消防長会・消防庁等

区 分	内 容	回 数	日 数	人 員
山 梨 県 消 防 長 会	消 防 長 会 理 事 会 等	4	1	2
山 梨 県 消 防 長 会	消 防 長 会 研 修	4	1	2
〃	総 会	1	3	1
全 国 消 防 長 会 関 東 支 部	総 会	1	2	1

そ の 他

区 分	内 容	回 数	日 数	人 員
安 全 運 転 中 央 研 修 所	消防救急自動車運転技能者課程	1	4	1
横 須 賀 海 上 訓 練 セ ン タ ー	防 災 訓 練 所 研 修	1	5	2

講師派遣

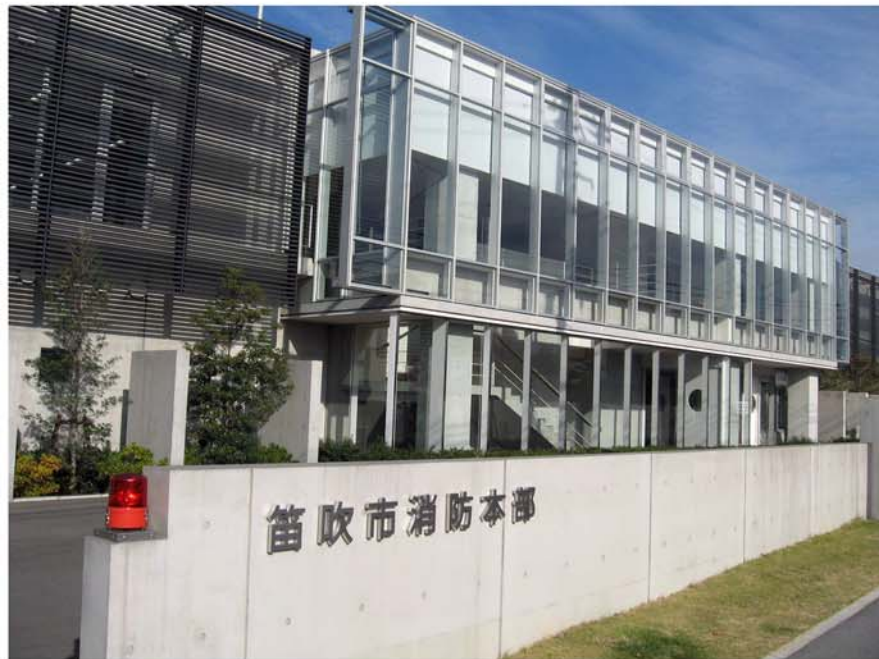
区 分	内 容	回 数	日 数	人 員
県 消 防 学 校	初 任 科 (救 助)	1	1	5
〃	救 急 料 (標 準 課 程)	3	3	3
〃	警 防 科 (N B C 災 害 対 策)	1	1	1

(4) 施設

① 施設概況

(平成19年4月1日現在)

機関等	区分	所在地	敷地	庁舎及び設備
笛吹市 消防本部 笛吹市 消防署		笛吹市石和町下平井204番地 TEL 055 (261) 0119 FAX 055 (262) 8535	6,242.59㎡	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎・免震構造 耐火造2階建2,752.54㎡ (1階 署事務所、仮眠室、通信室、装具室、車庫) (2階 本部事務所、組合事務所、講堂) ・高圧ガス製造所、耐火造1階建42.83㎡ ・ボイラー室、耐火造1階建12㎡ ・自家発電設備80KvA 100v-50KvA ・太陽光発電設備4Kw ・変電設備 450Kw ・防火貯水槽100㎡有蓋 ・自噴井戸 (ホース洗浄、貯水槽、水槽車充水用) ・倉庫、簡易耐火造1階建128.70㎡ ・救助訓練塔、簡易耐火造434.㎡ ・訓練場兼駐車場 ・照明設備
		下平井 277-1、270番地	1,477㎡	・訓練場兼駐車場 (借地)
計			7,719.59㎡	・延面積 3358.07㎡
東部出張所		笛吹市御坂町金川原966番地7 TEL 055 (262) 1190	1,9291㎡	・庁舎車庫、耐火造1階建233.27㎡
中部出張所		笛吹市境川町小山1678番地6 TEL 055 (266) 3891	726㎡	・庁舎車庫、耐火造1階建221㎡
春日居出張所		笛吹市春日居町加茂97番地2 TEL 0553 (26) 6119	426㎡	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎、耐火造1階建132㎡ ・簡易耐火造1階建60.78㎡



1階 笛吹市消防本部
2階 消防本部
2階 講堂

庁舎外観



通信指令室



東部出張所

中部出張所



春日居出張所

(5) 予算

①平成19年度笛吹市一般会計歳出予算(当初)

(単価:千円)

款	区 分	金 額	予 算 割 合
1	議 会 費	263,040	1.0%
2	総 務 費	3,981,478	15.5%
3	民 生 費	7,159,348	27.8%
4	衛 生 費	1,870,716	7.3%
5	労 働 費	14,687	0.1%
6	農 林 水 産 業 費	1,704,791	6.6%
7	商 工 費	312,207	1.2%
8	土 木 費	3,482,665	13.5%
9	消 防 費	1,245,799	4.8%
10	教 育 費	2,495,069	9.7%
11	災 害 復 旧 費	4	0.0%
12	公 債 費	3,218,495	12.5%
13	諸 支 出 金	701	0.0%
14	予 備 費	20,000	0.1%
歳出合計		25,769,000	100.0%

②平成19年度笛吹市消防費予算内訳(当初)

(単位:千円)

目	区 分	金 額	消 防 費 予 算 割 合
1	常 備 消 防 費	904,731	72.6%
2	非 常 備 消 防 費	133,648	10.7%
3	消 防 施 設 費	143,557	11.5%
4	水 防 費	6,028	0.5%
5	災 害 対 策 費	57,835	4.6%
合 計		1,245,799	100.0%

② 手 数 料

平 成 1 8 年 度

危 険 物						計
設置許可 申 請	変更許可 申 請	水張(圧) 検 査	仮 仮 仮 使 貯 取 用 蔵 扱 請	完成検査	そ の 他 再 交 付	
6	29		29	36		100
164,000	715,500		156,600	478,750		1,514,850

り 災 証 明 (発行枚数)	救急搬送証明 (発行枚数)	防火管理者証 再 交 付	その他	計
19 (35)	13 (22)	5	9	46
7,000	4,400	1,000	65,156	77,556

※ 上段については(件)・下段については(円)

3. 警 防

(1) 車両・資機材

① 車両配置経過表

(平成18年8月1日現在)

区分	名称	車種	年式	経過年数	登録番号	級別
本署	指揮車	トヨタ クラウン	10	9	33 は 7567	
	広報車	トヨタ サクシード	15	4	800 さ 5170	
	事務連絡車	トヨタ ヴィッツ	14	6	500 て 5502	
	現場指揮車	ダイハツ ハイゼット	6	13	80 あ 499	
	水槽車	いすゞ エルフ	11	8	830 ち 119	A-2
	ポンプ車	日野	17	2	800 さ 6803	A-2
	事務連絡車	三菱 リベロ	6	13	88 せ 5026	
	大型水槽車	三菱 ふそうファイター	8	11	88 さ 2790	A-2
	高規格救急車	トヨタ ハイメディック	16	4	800 さ 5660	2 B
	予備救急車	トヨタ ハイメディック	6	13	88 す 8812	2 B
	救助工作車	日野	15	4	800 は 256	Ⅱ型
	梯子車	日産 P-AZ30	61	21	88 さ 1828	30m級
	電源車	三菱 キャンター	58	24	88 す 3944	
	化学車	日野	14	6	800 は 152	A-1
	多目的積載車	トヨタ ダイナ	9	10	88 す 2357	
	多目的車	トヨタ サクシード	16	3	800 さ 5995	
	多目的車	トヨタ カルディナ	14	6	500 て 6032	
	予備救急車	日産 ホーミー	4	15	88 す 7535	2 B
	原動付自転車	ホンダ カブ	6	13	い 119	
東部	水槽付ポンプ車	いすゞ エルフ	13	6	830 さ 3362	A-2
	高規格救急車	トヨタ ハイメディック	13	6	830 さ 2582	2 B
中部	水槽付ポンプ車	いすゞ エルフ	14	5	830 ひ 119	A-2
	救急車	トヨタ ハイエース	8	11	88 そ 1195	2 B
春日居	水槽付ポンプ車	三菱 キャンター	62	20	88 す 5162	A-2
	救急車	トヨタ ハイメディック	18	1	800 さ 7801	2 B
芦川町	救急車	トヨタ クラウン	9	10	88 せ 5736	1 B
	芦川出向車	トヨタ ランドクルーザー	8	11	88 せ 808	

(2) 通 信

① 有線電話 (加入)

(平成19年4月1日現在)

種 別	摘 要	局 数
笛吹市消防本部 (署)	(代) 055 (261) 0119 (5局)	5
〃	ダイヤルイン (DID) (262) 8518 ~ (262) 8536	19
東 部 出 張 所	055 (262) 1190	1
中 部 出 張 所	055 (266) 3891	1
春 日 居 出 張 所	0553 (26) 6119	1

② 自動車電話

種 別	摘 要	局 数
笛吹市消防本部 (署)	指揮車 (含 FAX) ・救急車 (含FAX) ・携帯	4
東 部 出 張 所	救急車 (含 FAX)	1
中 部 出 張 所	救急車 (含 FAX)	1
春 日 居 出 張 所	救急車 (含 FAX)	1

③ 消防無線電話等

(平成19年4月1日現在)

呼 出 名 称 (ふえふきしょうぼう)						
周 波 数	1. 市町村波	149.75MHz	10w			
空 中 線 電 力	2. 県内共通波	148.29MHz	10w			
(基 地 局)	3. 全国共通波	150.73MHz	10w			
	4. 救 急 波	147.50MHz	10w			
配置	局別	基地局10w	移動局10w	移動局5w	移動局1w	計
	笛 吹 市 消 防 本 部			5	5	10
	笛 吹 市 消 防 署	1	1	25	18	45
	東 部 出 張 所			3	4	7
	中 部 出 張 所			3	4	7
	春 日 居 出 張 所			5	1	6
	笛 吹 市			6	18	24
	笛 吹 市 (芦 川 町)		1		1	2
	計	1	2	47	51	101
						6

④ 通信指令室通信設備等

品 名	数 量	品 名	数 量
消防緊急指令台	2	出張所指令回線	3
無線統制台	1	自動選択受信装置	1
地図検索装置	1	地震防災装置	1
総合情報盤	1	自動録音装置	2
消防無線電話	4波	気象観測装置	1
火災報知専用電話	23回線	救急医療情報システム端末機	1
加入電話	6回線	災害弱者緊急情報システムセンター	1
監視カメラ	4	FAX119番 (262-0005) 聴覚障害者用	1
受付映像モニター	1	中日本高速道路(株)専用電話	1
県防災行政無線電話	2	アマチュア無線局 (J K 1 Y Q O)	1

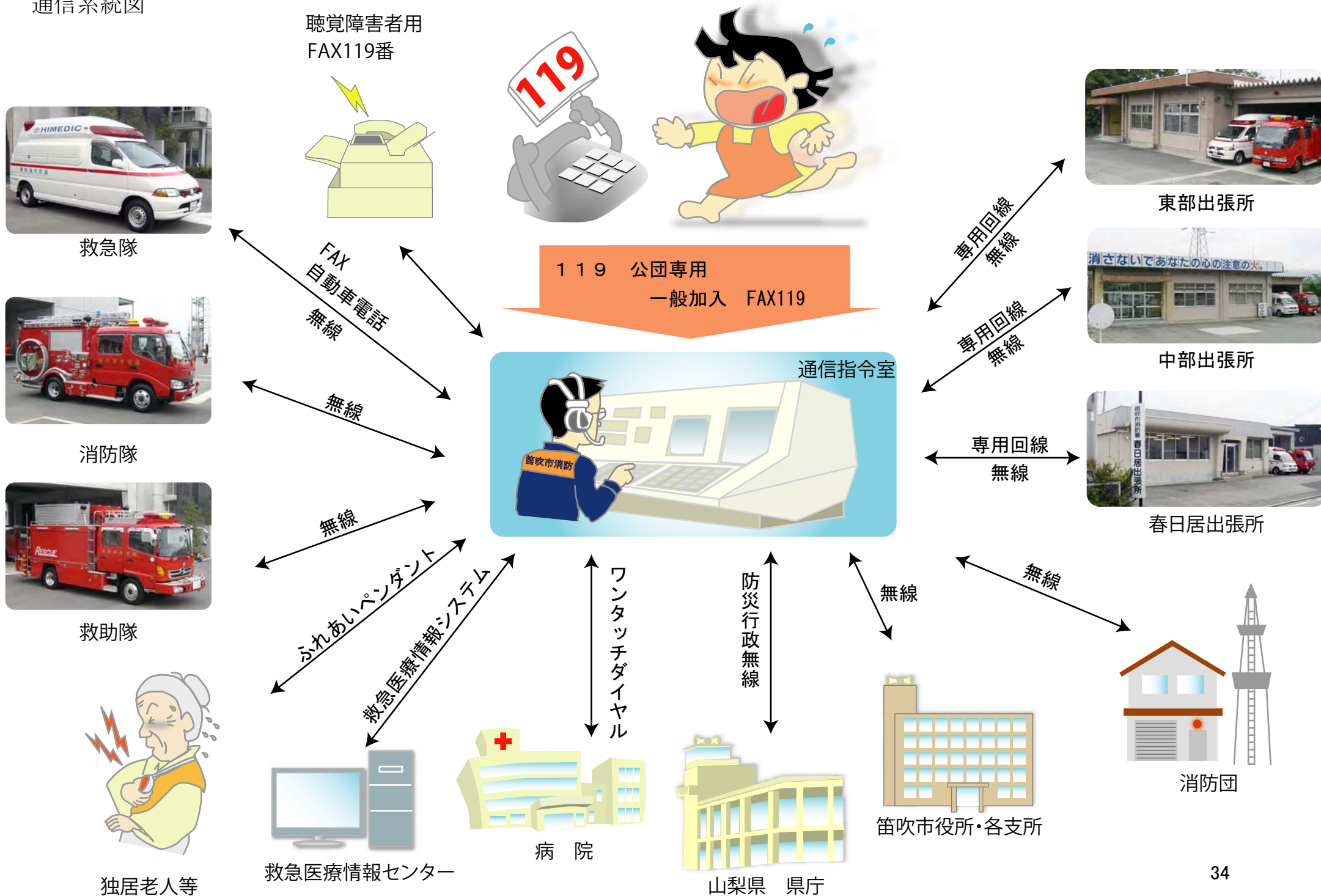
(3) 応援協定

① 消防相互応援協定書等

(平成19年4月1日現在)

協定書等名	締結年月日機関	出場区域	内 容
山梨県防災ヘリ コプター応援協 定書	平成7年3月20日 県下市町村、消防 事務に関する一部 事務組合 (市町村等)	締結市町村等	消防組織法第1条の災害が発生し、隣接市 町村等に拡大し、又は影響のおそれのある 場合、要請市町村等の消防力によっては防 ぎょが著しく困難な場合、その他救急救助 活動等において航空機による活動が最も有 効な場合などで、市町村等の長が必要と判 断するとき知事に対して要請する。
中央自動車道相 互応援協定書	昭和58年11月1日 通過市町村及び組 合等	県内の中央道	中央道の路上における消防又は救急業務を 必要とする事故に対し、先着消防隊の長が 必要と認めたときは、他の関係市町村へ応 援を求める。同要請は、関係市町村長が行 なったものとみなす。
山梨県常備消防 相互応援協定書	昭和61年6月1日 消防本部を置く市 町村、一部事務組 合	県下10消防本部 管轄区	大規模な火災、事故その他の災害が発生し た組合等の長が、必要と認めた場合、必要 消防隊を要請する。
山梨県消防特別 救助隊設置運営 規程	昭和61年6月1日 各消防本部	県内又は近県	山梨県常備消防相互応援協定に基づき県下 10消防本部から救助隊及び隊員（当本部10 名）を編成し、救助を要する大災害が発生 した場合に、受援組合等の長又は知事が統 轄者と協議のうえ、応援要請をする。
東八消防本部・ 東山梨消防本部 相互応援協定書	昭和63年11月14日	東八・東山梨 消防本部	大規模な火災、事故その他の災害が、発生 した場合、応援消防本部の状況判断により 消防隊等を出場させる。
西関東連絡道路 消防相互応援協定書	平成18年12月20日	笛吹・甲府 東山梨地区 消防本部	大規模な火災、事故その他の災害が、発生 した場合、応援消防本部の状況判断により 消防隊等を出場させる。

通信系統図



火災・その他災害

(平成18年中)

出火件数	47件
焼損棟数	26棟
損害額	151,254千円
死者	3人
負傷者	2人

1. 火 災

(1) 火災概況

(平成18年中)

区分 市町村名	火災種別及び損害額					焼 損 程 度				死 者	負 傷 者	り 災 世 帯	り 災 人 員	覚 知 別					出動隊		出動人員	
	上段 …… 件数					全	半	部	ぼ					火災報知専用電話 119	一 般 加 入 電 話	無 線 電 話	事 後 聞 知	そ の 他	消 防 署	消 防 団	消 防 署	消 防 団
	中段 …… 損害額（千円）																					
	下段 …… 焼損面積・建物（㎡）、林野 車両（台）、その他（㎡）																					
	建物	林野	車両	その他	計	焼	焼	焼	や													
笛吹市	25		5	14	44	7	2	5	11	2	2	11	27	40	2	2	142	312	414	2,783		
	147,600		2,039	40	149,679																	
	711		6		717																	
中道町				2	2									1	1		5	9	16	105		
				0	0																	
				1,844	1,844																	
芦川町																						
豊富村	1				1	1				1		1	1	1			6	10	17	150		
	1,575				1,575																	
	106				106																	
計	26		5	16	47	8	2	5	11	3	2	12	28	42	3	0	2	0	153	331	447	3,038
	149,175		2,039	40	151,254																	
	816.92		6																			

()は表面積

(2) 市町村別火災発生状況（発生件数）

区分 市町村		火 災 件 数							焼損棟数				り災世帯数			り 災 人 員	死 者	負 傷 者
		合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 損	半 損	小 損			
笛 吹 市	石 和 町	18	12		1			5	2		1	9				5		
	御 坂 町	8	2		2			4	1		1			1		3	1	
	一 宮 町	4	2		2				1	1				1		2	1	
	八 代 町	5	2					3	1			1						
	境 川 町	2	2						1		1		1	1		6		
	春日居町	7	5					2	1	1	2	1	1	2	1	11		
芦 川 町		0																
中 道 町		2						2										
豊 富 村		1	1						1				1			1	1	
合 計		47	26	0	5	0	0	16	8	2	5	11	3	5	1	28	3	0

(平成18年中)

(2) 市町村別火災発生状況（損害額）

区分		焼 損 面 積 等							損 害 額（千円）								
		床 面 積 ㎡	表 面 積 ㎡	林 野 h a	車 両 台	船 舶	航 空 機	そ の 他	総 額	建 物	収 容 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	爆 発
笛 吹 市	石 和 町	152	1		1			6,950	77,020	75,210	1,793		17				
	御 坂 町	11	3		2			330	444	218	181		45				
	一 宮 町	63			3				22,710	19,076	1,657		1,977				
	八 代 町	70	1					12,050	9,816	9,816							
	境 川 町	170	3						16,643	15,769	874						
	春日居町	245						350	22,948	16,966	5,942					40	
芦 川 町									0								
中 道 町								1,844	0								
豊 富 村		106							1,673	1,575	98						
合 計		817	8	0	6	0	0	21,524	151,254	138,630	10,545	0	2,039	0	0	40	0

(平成18年中)

(3) 過去5年間における市町村別火災発生状況の推移

町村別	種 別		年 別				
			H14	H15	H16	H17	H18
笛吹市	件 数		55	47	56	64	44
	面積等	建物 (㎡)	1064	643(11)	291(2)	2231(68)	717(8)
		林野 (ha)	131(27)		19	0.5	
		車両 (台)	7	11	6	10	6
	死 者		2	1		4	2
	損 害 額 (千円)		152,399	40,692	19,663	108,363	149,679
中道町	件 数		6	10	5	5	2
	面積等	建 物 (㎡)	3	8(2)	11	173	
		林 野 (ha)		1.64	4		
		車 両 (台)		3			
	死 者			2			
	損 害 額 (千円)		8	379	0	235,161	0
芦川村	件 数				2		
	面積等	建 物 (㎡)			1(1)		
		林 野 (ha)			15		
		車 両 (台)					
	死 者						
	損 害 額 (千円)						
豊富村	件 数		3	1	2		1
	面積等	建 物 (㎡)		1(1)			106
		林 野 (ha)					
		車 両 (台)					
	死 者						1
	損 害 額 (千円)			26			1575
計	件 数		64	58	65	69	47
	面積等	建 物 (㎡)	1,665(27)	662(14)	303(3)	2404(68)	823
		林 野 (ha)	131	1.64	19	0.5	
		車 両 (台)	7	14	6	10	6
	死 者		2	3		4	3
	損 害 額 (千円)		154,587	41,907	19,663	343,524	151,254

() 内は、表面積

(4) 月別・曜日別火災発生状況

平成18年中

件数等 月・曜日別	火 災 件 数							焼損棟数				り災世帯数			り 災 人 員	死 者	負 傷 者	焼 損 面 積 等							損 害 額 (千円)									
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 損	半 損	小 損				床 面 積 ² ㎡	表 面 積 ² ㎡	林 野 h a	車 両 台	船 舶	航 空 機	そ の 他	総 額	建 物	収 容 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	爆 発	
1 月	6	1					5	1										5						8644	47	20	27							
2 月	2	1					1	1				1			1	1		106					50	1673	1575	98								
3 月	4	2					2		1	1			1		3			20					650	1,479	1,185	254					40			
4 月	3	2		1				1			1			1	1			3	41		1			38		8		30						
5 月	3	3		1			1			2	1		2	1	3			13	3		1		150	336	319			17						
6 月	1	1								1								4						467	100	367								
7 月	6	3		1			2	2			1	2			8	1		357	2		1		30	37,612	31128	6469		15						
8 月	4	1					1				1												0											
9 月	1	1								1			1		6			13			1			701	355	346								
10 月	3	2					1	2										148						76,275	75,016	1,259								
11 月	11	7		2			2	1	1		5		1		2	1		130	1		3		12000	32,565	28,892	1,696		1977						
12 月	3	2					1				2			2	5		2	171			2			61	40	21								
合 計	47	26	0	5			16	8	2	5	11	3	5	4	29	3	2	970	46	0	9	0	0	21524	151,254	138,630	10,545	0	2,039	0	0	40	0	
日曜日	8	6		1			1	2	1	3			4		7			228	3		1			6000	97,671	94,593	3,061		17					
月曜日	8	5		1			2	1	1		3			1	1			83	1		1			850	10,958	10,803	100		15			40		
火曜日	2	1		1							1			1	1	1		0			2			1965		8		1957						
水曜日	10	4		1			5	4				3			9	1		484			1			1134	39,162	32,665	6,477		20					
木曜日	2	1					1				1					1	1							0										
金曜日	9	3		1			5	1		1	1		1	1	8			18			1			12380	797	375	392		30					
土曜日	8	6					2			1	5			1	3		1	4	2		3			1160	701	194	507							
不 明	0																																	
合 計	47	26	0	5	0	0	16	8	2	5	11	3	5	4	29	3	2	817	5	0	9	0	0	21524	151,254	138,630	10,545	0	2,039	0	0	40	0	

(5) 出火時間別火災発生状況

(平成18年中)

件数等	火 災 件 数							焼損棟数				り災世帯数			り 災 人 員	死 者	負 傷 者	焼 損 面 積 等							損 害 額 (千円)									
<div>時間</div>	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機 他	そ の 他	全 焼	半 焼	部 焼	ぼ や	全 損	半 損	小 損				床 面 積 ㎡	表 面 積 ㎡	林 野 h a	車 両 台	船 舶	航 空 機	そ の 他	総 額	建 物	収 容 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	爆 発	
0 ～ 1	2	1		1											4			1					487	100	367		20							
1 ～ 2	2	2						1		1			1		3								76,602	75,198	1,404									
2 ～ 3	1			1						1					12			2					1,957				1,957							
3 ～ 4	0																																	
4 ～ 5	0																																	
5 ～ 6	1	1							1				1		2								20,733	19,076	1,657									
6 ～ 7	1	1									1			1	1																			
7 ～ 8	0																																	
8 ～ 9	2	2									2						2						153	54	99									
9 ～ 10	2			1			1											1			500	30				30								
10 ～ 11	1	1								1			1		6								701	355	346									
11 ～ 12	1	1						1								5							47	20	27									
12 ～ 13	3	1					2		1							13	1				12,860	1,087	987	100										
13 ～ 14	3	1					2	1								3					650	40							40					
14 ～ 15	2						2																											
15 ～ 16	7	1					6	1				1			1	2					1,164	1,673	1,575	98										
16 ～ 17	1			1														1					17				17							
17 ～ 18	4	3					1	1		2						3							25	16	9									
18 ～ 19	5	4		1				1		1	2	1	1	1	7			1					21,535	15,983	5,537		15							
19 ～ 20	0																																	
20 ～ 21	2	2								2				1	2								19		19									
21 ～ 22	4	2					2	1			1	1		1	5						6,000	16,332	15,450	882										
22 ～ 23	1	1									1					1																		
23 ～ 24	2	2						1		1			1		1								9,816	9,816										
不 明																																		
合 計	47	26		5			16	8	2	5	11	3	5	4	28	3	0	830	6		6		151,254	138,630	10,545		2,039			40	0			

(6) 原因別火災発生状況

(平成18年中)

原 因 区 分 等	火 災 件 数							焼損棟数				り災世帯数			り 災 人 員	死 者	負 傷 者	焼 損 面 積 等								損 害 額 (千円)									
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 損	半 損	小 損				床 面 積 ㎡	表 面 積 ㎡	林 野	車 両 台	船 舶	航 空 機	そ の 他	総 額	建 物	収 容 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	爆 発		
た ば こ	1	1								1				1				4						367	100	267									
こ ん ろ	6	6								1	4		4		10		1	26						767	355	412									
か ま ど																																			
風 呂 か ま ど																																			
炉																																			
焼 却 炉																																			
ス ト ー ブ	1	1						1				1			1	1		107						1,673	1,575	98									
こ た つ																																			
ボ イ ラ ー	1	1									1			1																					
煙 突 ・ 煙 道																																			
排 気 管	1			1																1			15				15								
電 気 機 器																																			
電 気 装 置																																			
電灯・電話等の配線	2	2						1										80					9,816	9,816											
内 燃 機 関	1			1																1			30				30								
配 線 器 具	1	1																																	
火 あ そ び	2	1					1	1										3																	
マッチ・ライター																																			
た き 火	2	1					1	1										10					27	20	7										
溶接機・切断機																																			
灯 火																																			
衝 突 の 火 花	1			1						1				1						2			2,110	54	99		1,957								
取 灰																																			
火 入 れ																																			
放 火	2	2									3																								
放 火 の 疑 い	3	2					1	1			1							145					76,250	75,000	1,250										
そ の 他	15	5		1			9	2	2	1	1	2	1		14	1	1	448	5		1		60,075	51,926	8,129		20								
不 明 ・ 調 査 中	8	2		1			5	1			1			1	3			7	1		1		124	56	11		17			40					
合 計	47	25		5			17	8	2	5	11	3	5	4	28	3	2	830	6		6		151,254	138,630	10,545		2,039			40					

(7) 出火時間・原因別火災件数

(平成18年中)

原因別件数等 時 間	たばこ	こんろ	かまど	風呂かまど	炉	焼却炉	ストーブ	こたつ	ボイラー	煙突・煙道	排気管	電気機器	電気装置	電灯	電話等配線	内燃機関	配線器具	火あそび	マッチ	ライター	たき火	溶接機	切断機	灯 火	衝突の火花	取 灰	火 入れ	放 火	放火の疑い	その他	不明	調査中	合 計
0 ～ 1	1																													1			2
1 ～ 2																														1	1		2
2 ～ 3																								1									1
3 ～ 4																																	0
4 ～ 5																																	0
5 ～ 6														1																			1
6 ～ 7		1																															1
7 ～ 8																																	0
8 ～ 9									1																					1			2
9 ～ 10															1					1													2
10 ～ 11		1																															1
11 ～ 12																				1													1
12 ～ 13																														3			3
13 ～ 14																1															2		3
14 ～ 15																														2			2
15 ～ 16							1											1									1	1	2	2	1		7
16 ～ 17																															1		1
17 ～ 18																												1	1	2			4
18 ～ 19		1									1																			2	1		5
19 ～ 20																																	0
20 ～ 21		1																											1				2
21 ～ 22		1														1														2			4
22 ～ 23																											1						1
23 ～ 24		1												1																			2
不 明																																	
合 計	1	6					1		1		1			2	1	1	2		2					1			2	3	15	8			47

(8) 署所別火災発生状況

(平成18年中)

件数等 署 所	火 災 件 数							焼損棟数				り災世帯数			り 災 人 員	死 者	負 傷 者	焼 損 面 積 等							損 害 額 (千円)									
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機 他	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 損	半 損	小 損	床 面 積 ㎡				表 面 積 ㎡	林 野 a	車 両 台	船 舶	航 空 機	そ の 他	総 額	建 物	収 容 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	爆 発		
本 署	15	9					6	7			2			1	3		2	148	3		2			7,250	76,509	75,110	1,399							
東部出張所	11	4			4			3	2	1	1			2	3	2	2		74	2		5			30	23,154	19,294	1,838		2,022				
中部出張所	6	3						3	2			1		1	1			240	3		3			12,050	26,686	25,585	874		227					
中道出張所	3	1						2	1						2	4			184						1,844	1,673	1,575	98						
春日居出張所	12	9			1			2	1	1	3	4		1				106			1			350	23,459	17,066	6,336		17			40		
合 計	47	26	0	5			16	13	2	5	6		2	3	6	29	2	2	752	7	0.0	11			21,524	151,481	138,630	10,545		2,266			40	59

2. その他災害

(1) その他災害等処理状況

① 月 別

平成18年中

種 別 \ 月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
危 険 排 除	11	7	9	4	2	2	6	4	5	3	8	5	66
怪 煙 偵 察	1	2	4	3	1		2	1		3	4	5	26
そ の 他				1		2	2	2		1	1	5	14
計	12	9	13	8	3	4	10	7	5	7	13	15	106

② 市町村別

種 別 \ 市町村別	笛吹市	中道町	芦川村	豊富村	その他	計
危 険 排 除	57	3		2	2	64
怪 煙 偵 察	25	3				28
そ の 他	14					14
計	96	6		2	2	106

3. 覚 知 別

(1) 火災・その他災害等覚知別出動状況

災害別 \ 覚知別	1 1 9	携 帯 1 1 9	加 入 電 話	自 己 覚 知	か け つ け 通 報	消 防 無 線	公 団	そ の 他	計
火 災	18	22	5					2	47
その他災害等	21	26	44	2	4	8	1		106

救 急 ・ 救 助

平成18年中救急出場件数	2.975件
平成18年中救急搬送人員数	2.830人
1日平均救急出場件数	8.15件
平成18年中救助件数	34件
平成18年中救助者数	16人

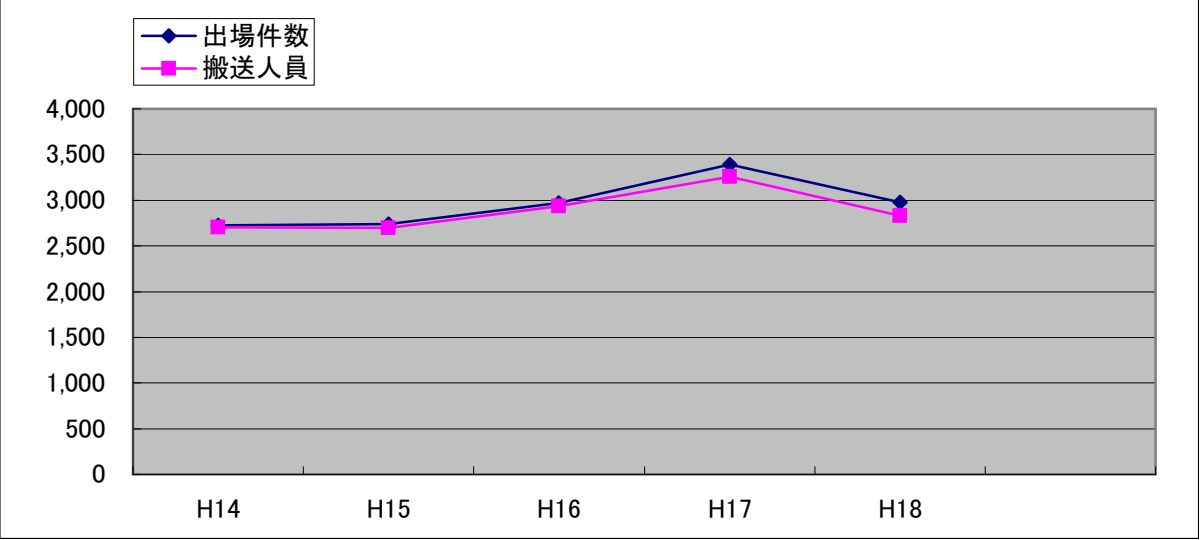
1. 救 急

(1) 救急概況

平成18年中

区 分 地 域	出場件数	搬送件数	搬送人員	管内搬送 人 員	管外搬送 人 員	救急出場 延 台 数	出 場 延 職 員 数
当消防本部管内 (中央道を除く)	2,958	2,735	2,812	1,387	1,425	2,958	8,884
中央自動車道	17	17	18	16	2	17	51
合 計	2,975	2,752	2,830	1,403	1,427	2,975	8,935

(2) 過去5年間の救急出場の推移



市町村別			年	H14	H15	H16	H17	H18
笛 吹 市	石 和 町	出場件数		1,292	1,261	1,398	1,553	1,456
		搬送人員		1,275	1,218	1,371	1,480	1,393
	御 坂 町	出場件数		358	369	388	442	382
		搬送人員		372	386	403	445	374
	一 宮 町	出場件数		379	352	406	398	366
		搬送人員		380	370	410	381	363
	八 代 町	出場件数		217	247	235	232	217
		搬送人員		211	241	223	216	193
	境 川 町	出場件数		106	142	140	124	162
		搬送人員		105	139	134	119	156
	春日居町	出場件数				63	255	264
		搬送人員				55	236	240
	芦 川 町	出場件数		35	36	29	36	29
		搬送人員		21	24	19	25	19
	中 道 町	出場件数		200	200	177	231	
		搬送人員		204	196	179	236	
	豊 富 村	出場件数		123	118	119	109	
		搬送人員		123	116	123	103	
	その他の地域	出場件数		17	17	16	11	99
		搬送人員		16	10	18	15	92
合 計		出場件数		2,727	2,742	2,971	3,391	2,975
		搬送人員		2,707	2,700	2,935	3,256	2,830

(3) 市町村別・種別出場件数

平成18年中

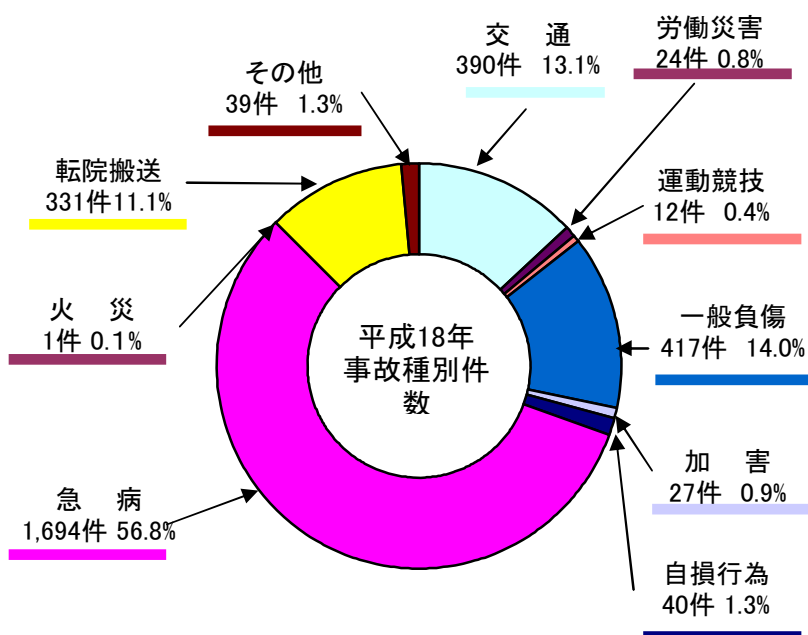
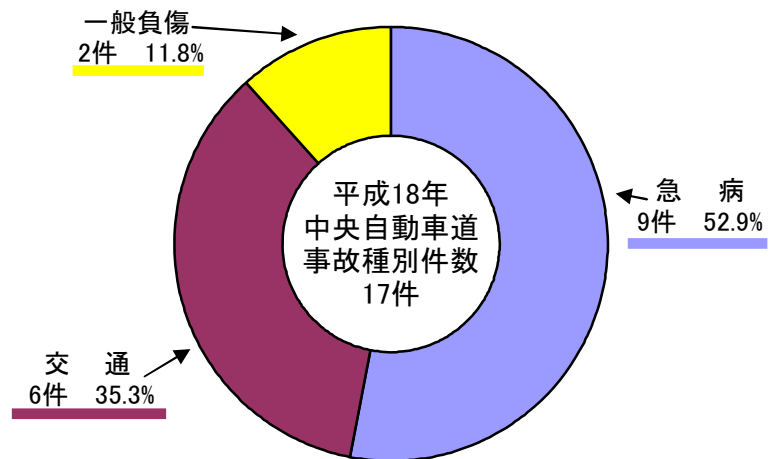
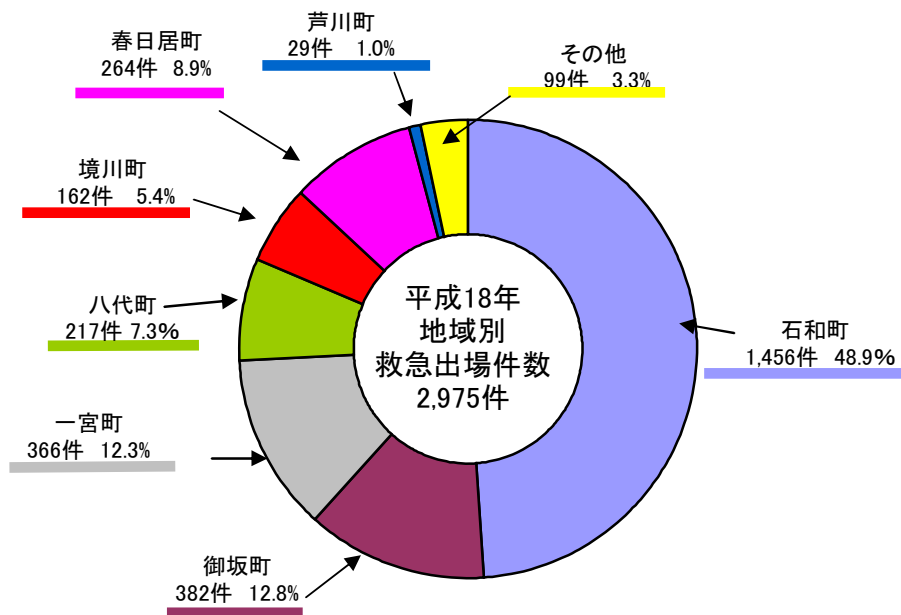
市町村名	事 故 種 別 救 急 出 場 件 数														事 故 種 別 搬 送 人 員 数													
	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他				合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他		合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	器 材 搬 送	そ の 他												転 院 搬 送	そ の 他	
笛吹市	石和町			182	5	2	173	18	19	799	234			24	1,456				200	4	2	164	19	15	748	234	7	1,393
	御坂町			71	3	3	67	2	9	202	22			3	382				83	3	2	64	2	7	191	22		374
	一宮町			52	5	2	56	2	7	208	33			1	366				59	5	2	56	2	4	202	33		363
	八代町			19	4	4	25	1	5	156				3	217				22	4	3	25	1	2	136			193
	境川町			19	4		28			89	20			2	162				21	5		26			83	20	1	156
	春日居町	1		27	2	1	42	2		164	21			4	264	1			32	2	1	39	2		142	21		240
	芦川町			5			11			13					29				1			9			9			19
その他				15	1		15	2		63	1			2	99				15	1		14	2		59	1		92
合 計	1			390	24	12	417	27	40	1,694	331	0	0	39	2,975	1	0	0	433	24	10	397	28	28	1,570	331	8	2,830

中央道				6			2			9					17				7			2			9			18
-----	--	--	--	---	--	--	---	--	--	---	--	--	--	--	----	--	--	--	---	--	--	---	--	--	---	--	--	----

※合計は中央道も含む

(4)地域別・種別出場件数

(平成18年中)



(5) 月別出場状況

平成18年中

月 別 事故種別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
出 場 件 数		320	267	241	250	230	203	240	249	186	255	271	263	2,975
搬 送 件 数		293	247	219	230	206	191	226	236	175	243	252	234	2,752
不 搬 送 件 数		27	20	22	20	24	12	14	13	11	12	19	29	223
搬 送 人 員		297	247	225	242	215	199	233	242	178	248	263	241	2,830
火 災	出場件数					1								1
	搬送人員					1								1
自然災害	出場件数													
	搬送人員													
水 難	出場件数													
	搬送人員													
交 通	出場件数	32	33	32	43	46	19	32	25	22	38	40	28	390
	搬送人員	34	30	37	50	53	27	34	30	24	40	44	30	433
労働災害	出場件数	1	3	1	1		4	4		2	2	2	4	24
	搬送人員		3	1	1		4	5		2	2	2	4	24
運動競技	出場件数				1	1		5	3		1	1		12
	搬送人員				1			4	3		1	1		10
一般負傷	出場件数	39	33	43	40	28	25	33	36	24	53	39	24	417
	搬送人員	38	31	43	35	27	25	31	36	21	50	37	23	397
加 害	出場件数	4	2	2	1	2			3	2	1	1	9	27
	搬送人員	4	2	2	1	2			3	2	1	1	10	28
自損行為	出場件数	1	6	5	4	4	3	3	7	2	1	3	1	40
	搬送人員	1	5	4	1	2	3	2	5	2	1	2		28
急 病	出場件数	195	157	131	138	127	131	131	146	106	123	140	169	1,694
	搬送人員	175	145	113	131	111	122	128	138	103	119	135	150	1,570
そ の 他	出場件数	48	33	27	22	21	21	32	29	28	36	45	28	370
	搬送人員	45	31	25	22	19	18	29	27	24	34	41	24	339

(6) 種別・曜日別救急出場件数

平成18年中

事故種別 区分		火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	その他	計
曜 日 別	月				62	2		57	2	6	255	57	441
	火				48	1		55	3	7	214	46	374
	水				61	4	1	52	3	3	225	54	403
	木				58	5		58	2	7	231	45	406
	金	1			52	3		41	2	7	240	72	418
	土				49	7	3	72	2	8	248	45	434
	日				60	2	8	82	13	2	281	51	499
計		1	0	0	390	24	12	417	27	40	1,694	370	2,975

(7) 種別・時間別救急出場件数

平成18年中

事故種別 区分		火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	その他	計
時 間 別	0～2				19			18	4		103	14	158
	2～4				6			11	7	2	64	10	100
	4～6				7			5	3	1	74	6	96
	6～8	1			34			28		3	116	3	185
	8～10				54	1		43		2	176	32	308
	10～12				26	3	5	49		6	179	71	339
	12～14				41	5	3	43	4	5	185	65	351
	14～16				40	3	3	56		9	164	42	317
	16～18				63	7		42	1	1	168	48	330
	18～20				44	3	1	55		3	166	42	314
	20～22				35	2		40	3	5	179	19	283
	22～24				21			27	5	3	120	18	194
計		1	0	0	390	24	12	417	27	40	1,694	370	2,975

(8) 休日・夜間救急医療問合せ状況

平成18年中

月別 休日・夜間	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
休日	157	49	59	114	145	62	106	44	75	76	61	120	1,068
夜間	69	54	68	67	98	79	67	79	49	50	35	105	820
計	226	103	127	181	243	141	173	123	124	126	96	225	1,888

(9) 急病分類傷病程度別搬送人員

平成18年中

項目 程度	循 環 系		消化系	呼吸系	精神系	感覚系	泌尿系	その他	診 不 断 明 確	新生物	計
	脳	心									
死亡		3		3				13	5	1	25
重症	49	21	10	18		1	3	44	2	6	154
中症	147	63	118	62	10	6	15	403	10	4	838
軽症	41	22	62	25	13	5	18	358	8	1	553
計	237	109	190	108	23	12	36	818	25	12	1,570

(10) 事故種別年令区分別傷病程度別搬送人員

平成18年中

事故種別		火災	自然災害	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	計
年令区分													
傷病程度													
新生児	死 亡												0
	重 症											1	1
	中等症										1	10	11
	軽 症										1		1
	その他												0
	計										2	11	13
乳幼児	死 亡												0
	重 症				1			1			1		3
	中等症				2			4			28	4	38
	軽 症				13			26			34	1	74
	その他												0
	計				16			31			63	5	115
少年	死 亡												0
	重 症				8						1	1	10
	中等症				14		4	10	2		11	5	46
	軽 症				56		2	15			17	2	92
	その他												0
	計				78		6	25	2		29	8	148
成人	死 亡				4				1	2	4		11
	重 症	1			13	4		7		6	38	25	94
	中等症				68	9	1	51	5	13	322	65	534
	軽 症				178	8	2	76	18	6	286	9	583
	その他												0
	計	1			263	21	3	134	24	27	650	99	1,222
老人	死 亡				2			4			21		27
	重 症				5			24			114	66	209
	中等症				21	2		102	2		476	142	745
	軽 症				48	1	1	77		1	215	8	351
	その他												0
	計				76	3	1	207	2	1	826	216	1,332
計	死 亡				6			4	1	2	25		38
	重 症	1			27	4		32		6	154	93	317
	中等症				105	11	5	167	9	13	838	226	1,374
	軽 症				295	9	5	194	18	7	553	20	1,101
	その他												0
	計	1			433	24	10	397	28	28	1,570	339	2,830

(11) 救急事故発生場所、傷病者住所管内外別搬送人員

平成18年中

発生場所 月別	救急事故発生場所別搬送人員						傷病者住所管内外別搬送人員		
	住 宅	公衆 の 出 入 場 所	仕 事 場	道 路	そ の 他	計	管 内	管 外	そ の 他
1	145	108	6	36	2	297	233	62	2
2	128	84	4	31		247	185	62	
3	91	79	10	43	2	225	163	61	1
4	114	75	4	47	2	242	177	65	
5	103	53	1	57	1	215	164	48	3
6	95	66	6	29	3	199	142	55	2
7	109	71	8	38	7	233	174	58	1
8	120	70	9	34	9	242	185	56	1
9	72	67	6	29	4	178	134	44	
10	112	84	8	42	2	248	185	62	1
11	104	97	7	48	7	263	190	72	1
12	104	95	5	34	3	241	171	68	2
計	1,297	949	74	468	42	2,830	2,103	713	14
%	45.8	33.5	2.6	16.5	1.5	100.0	74.3	25.2	0.5

(2) 事故種別救助別出動及び活動状況

平成18年中

事故種別 区 分	火 災	交通事 故	水 事 難 故	自 災 然 害	機械事 故	建物事 故	ガス酸 欠	爆 発	その他	計
救 助 出 動 数		20	3		1	1			9	34
救 助 人 員		13	1		3				4	21
救 助 出 動 人 員		95	31		5	4			45	180

(3) 覚知別出動件数

平成18年中

覚 知 別 区 分	119	携 帯 119	加 電 入 話	自 覚 己 知	か っ け 報 通 知	消 防 無 線	中央道 専 用 電 話	その他	計
救 助	8	14	9	0	0	2	1	0	34

予 防

1. 防火対象物数

(平成19年4月1日現在)

防 火 対 象 物			笛 吹 市
1	イ	劇場・映画館	2
	ロ	公会堂・集会場	89
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ	
	ロ	遊技場・ダンスホール	21
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等	
3	イ	待合・料理店	1
	ロ	飲食店	64
4		百貨店・物品販売	122
5	イ	旅館・ホテル	149
	ロ	寄宿舍・共同住宅	488
6	イ	病院・診療所	42
	ロ	保育園・福祉施設	65
	ハ	幼稚園・養護学校	3
7		小、中、高校・各種学校	56
8		図書館・美術館	6
9	イ	特殊浴場	3
	ロ	公衆浴場	4
10		車両の停車場	1
11		神社・寺院	7
12	イ	工場・作業場	259
	ロ	テレビスタジオ	1
13	イ	自動車車庫・駐車場	5
	ロ	飛行機の格納庫	
14		倉 庫	93
15		前各号以外の事業所	129
16	イ	特定の複合用途防火対象物	75
	ロ	その他の複合用途防火対象物	11
合 計			1,696

※棟別で延べ面積150㎡以上

2. 中高層建築物数

(平成19年4月1日現在)

階 層	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
笛 吹 市	204	50	40	19	15	5	3	5		2	1	1	345

3. 防火管理等

(1) 届出状況

(平成19年4月1日現在)

種 別 防火対象物			防 火 管 理 者 要 対 象 物	防 火 管 理 者 選 任 数 届 出 済 数	消 防 計 画 書 届 出 済 数
1	イ	劇場・映画館	2	2	2
	ロ	公会堂・集会場	57	29	28
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ			
	ロ	遊技場・ダンスホール	21	20	19
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等			
3	イ	待合・料理店			
	ロ	飲食店	55	43	43
4		百貨店・物品販売	86	69	68
5	イ	旅館・ホテル	110	110	109
	ロ	寄宿舍・共同住宅	59	14	14
6	イ	病院・診療所	16	13	13
	ロ	保育園・福祉施設	51	51	51
	ハ	幼稚園・養護学校	2	2	2
7		小、中、高校・各種学校	23	21	21
8		図書館・美術館	4	3	3
9	イ	特殊浴場	3	3	3
	ロ	公衆浴場	3	3	3
10		車両の停車場			
11		神社・寺院	3	3	3
12	イ	工場・作業場	28	24	24
	ロ	テレビスタジオ			
13	イ	自動車車庫・駐車場			
	ロ	飛行機の格納庫			
14		倉 庫	1	1	1
15		前各号以外の事業所	25	24	23
16	イ	特定の複合用途防火対象物	34	31	30
	ロ	その他の複合用途防火対象物	2	1	1
合 計			585	467	461

4. 消防用設備等

(1) 設置状況

(平成19年4月1日現在)

防火対象物			種 別	屋 内 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	漏 電 火 災 警 報 器	非 常 警 報 器 具 又 は 設 備	避 難 器 具	誘 導 灯	水 噴 霧 消 火 設 備 等
1	イ	劇場・映画館							1		2	
	ロ	公会堂・集会場		6			35		62	2	78	
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ										
	ロ	遊技場・ダンスホール		5			20		6	3	21	1
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等										
3	イ	待合・料理店										
	ロ	飲食店		1			27	1	20	5	59	
4		百貨店・物品販売		10	4		84		41		119	2
5	イ	旅館・ホテル		40	9		144	26	66	55	148	4
	ロ	寄宿舍・共同住宅		7			49	20	62	97	8	4
6	イ	病院・診療所		3	7		29	4	16	11	42	
	ロ	保育園・福祉施設		3	11		51		17	17	47	
	ハ	幼稚園・養護学校					2				3	
7		小、中、高校・各種学校		32			47		17	5		
8		図書館・美術館		2			5		2		1	
9	イ	特殊浴場		1			3		1	1	3	
	ロ	公衆浴場					2	1	1		4	
10		車両の停車場										
11		神社・寺院		2			3		3			
12	イ	工場・作業場		61		4	165		14		23	4
	ロ	テレビスタジオ										
13	イ	自動車車庫・駐車場					3					4
	ロ	飛行機の格納庫										
14		倉 庫		6		1	51				7	
15		前各号以外の事業所		12			40		38	3	30	3
16	イ	特定の複合用途防火対象物		5			36	4	18	12	58	
	ロ	その他の複合用途防火対象物					4	2	1	1	2	
合 計				196	31	5	800	58	386	212	655	22

5. 建築同意

(1) 用途・構造別建築物同意件数

(平成18年中)

防火対象物			構造別	木 造	鉄 骨	リ 鉄 筋 コ ン ク ト	そ の 他	計
1	イ	劇場・映画館						
	ロ	公会堂・集会場		1				1
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ						
	ロ	遊技場・ダンスホール		1				1
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等						
3	イ	待合・料理店						
	ロ	飲食店	1	1				2
4		百貨店・物品販売	1	5	1			7
5	イ	旅館・ホテル		1	1			2
	ロ	寄宿舎・共同住宅		18				18
6	イ	病院・診療所	3					3
	ロ	養老・児童福祉施設等	4		2			6
	ハ	幼稚園・養護学校						
7		小、中、高校・各種学校		1				1
8		図書館・美術館						
9	イ	特殊浴場	1	1				2
	ロ	公衆浴場						
10		車両の停車場						
11		神社・寺院	1					1
12	イ	工場・作業場	1	16				17
	ロ	テレビスタジオ						
13	イ	自動車車庫・駐車場						
	ロ	飛行機の格納庫						
14		倉庫		19				19
15		前各号以外の事業所	5	11	1			17
16	イ	特定の複合用途防火対象物	1	1				2
	ロ	その他の複合用途防火対象物		1			1	2
小計			18	77	5	1	101	
計画通知								
その他			17	26	2	2	47	
小計			17	26	2	2	47	
合計			35	103	7	3	148	

(2) 着工・設置届出受理状況

(平成18年中)

区 分	件 数	
	着 工	設 置
消 火 器 具		84
屋 内 消 火 栓 設 備	2	4
ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	2	5
水 噴 霧 消 火 設 備 等	2	6
屋 外 消 火 栓 設 備		1
動 力 消 防 ポ ン プ 設 備		1
自 動 火 災 報 知 設 備	39	68
漏 電 火 災 警 報 器		1
火 災 通 報 装 置	3	4
非 常 警 報 設 備		22
避 難 器 具		7
誘 導 灯		51
誘 導 標 識		14
消 防 用 水		
連 結 送 水 管		
パ ッ ケ ー ジ 型 消 火 設 備	3	7
パ ッ ケ ー ジ 型 自 動 消 火 設 備		
計	51	275
消 防 用 設 備 等 検 査 済 証 交 付 件 数	272	

6. 各種届出

(3) 各種届出数

(平成18年中)

内 容	件 数
防火管理者選任又は解任届	107
防火対象物使用開始届	94
消防計画作成（変更）届	156
消防用設備等点検結果報告書	640
圧縮アセチレンガス、液化石油ガス等貯蔵取扱開始届	26
多量の可燃性ガス又は蒸気を発生する炉	1
ボイラーまたは入力70キロワット以上の給湯湯沸設備設置届	14
サウナ設備設置届	
火花を生ずる設備設置届	
高圧又は特別高圧の変電設備設置届	17
内燃機関による発電設備設置届	5
燃料電池発電設備設置届	
蓄電池設備設置届	11
設備容量2KVA以上のネオン管灯設備設置届	1
指定数量未満の危険物等の貯蔵又は取扱の届出	36
揚煙届	115
煙火の打ち上げ、仕掛け届	221
道路工事	113
計	1,557

危 險 物

1. 危険物製造所等

(1) 施設状況

(平成19年4月1日現在)

			製 造 所 等												
			計	貯 蔵 所							取 扱 所				製造所
				小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	一般取扱所	第二種取扱販売所	
年 数 量 別	年	平成14年	404	273	17	34	9	156	55	2	130	91	39		1
		平成15年	410	279	17	34	9	159	58	2	130	90	39	1	1
		平成16年	427	294	18	33	10	175	56	2	132	91	40	1	1
		平成17年	374	263	14	29	9	157	53	1	109	75	33	1	2
		平成18年	362	255	14	30	8	153	48	2	106	75	30	1	1
	量	5倍以下	174	163	7	11	7	111	27		11	3	8		
		5倍を超え10倍以下	67	40	1	7	1	25	5	1	26	11	15		1
		10倍を超え50倍以下	60	32	6	10		14	1	1	28	21	6	1	
		50倍を超え100倍以下	28	15				2	13		13	12	1		
		100倍を超え150倍以下	15	4		2			2		11	11			
		150倍を超え200倍以下	10	1				1			9	9			
		200倍を超え1000倍以下	8	0							8	8			
	類 別	第1類	1	1	1						0				
		第2類	1	1	1						0				
		第4類	357	251	10	30	8	153	48	2	105	75	29	1	1
		混在	3	2	2						1		1		

※給油取扱所 営業用 41件

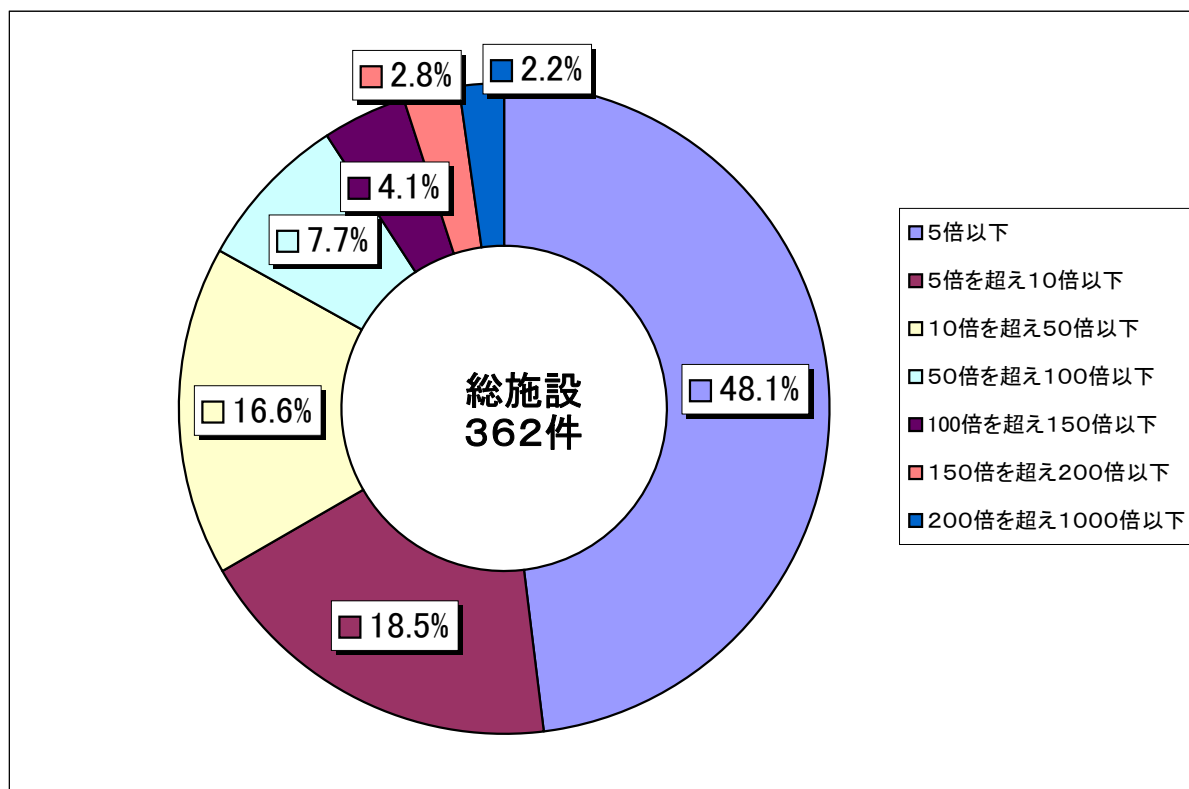
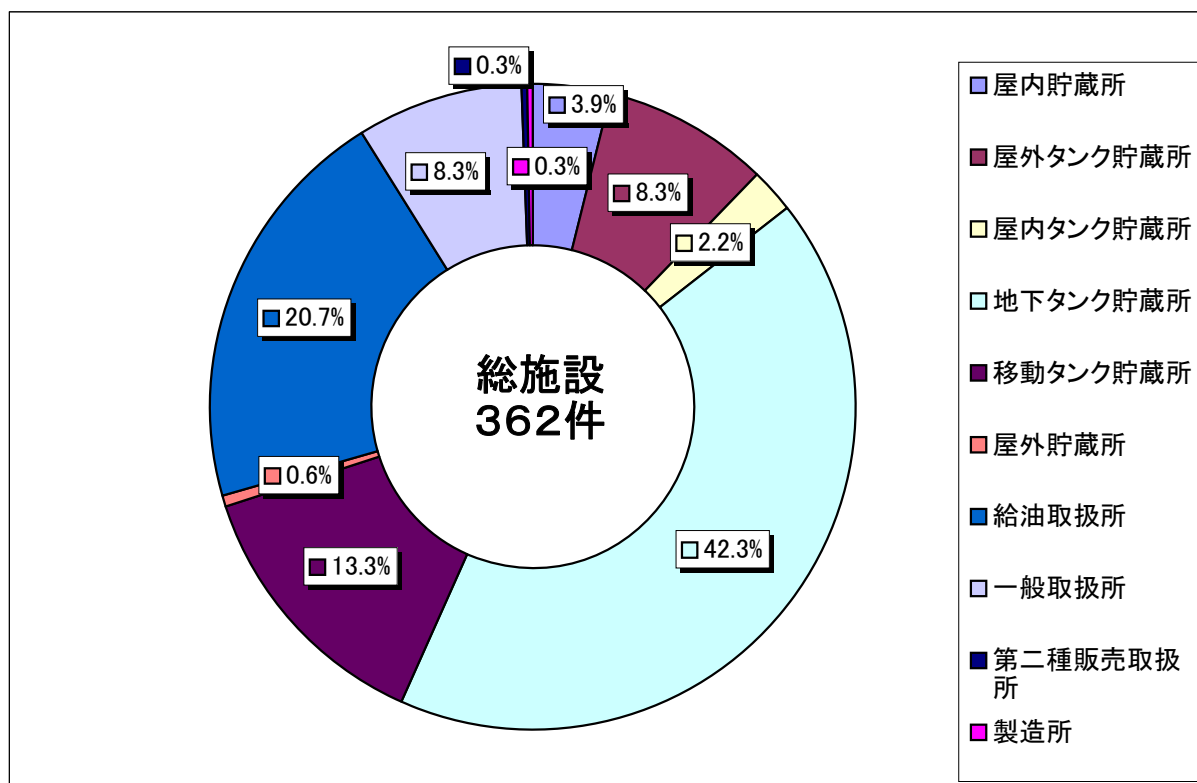
自家用 34件

(2) その他

指定可燃物、少量危険物貯蔵取扱所等

指定可燃物等			少量危険物	
可燃性個体	可燃性液体類	合成樹脂類		移動タンク
2	2	17	1,152	69

(3)比較表



2. 事務処理等実施状況

(1) 申請等件数

(平成18年度)

設置許可申請書	変更許可申請書	完成検査申請		完成検査前検査申請	仮使用承認申請	仮貯蔵取扱承認申請	廃止届	資料提出	品名数量変更届	予防規程認可申請	保安監督者選解任届
		設置許可	変更許可								
6	29	10	26	0	27	3	20	50	2	11	21

(2) 立入検査状況

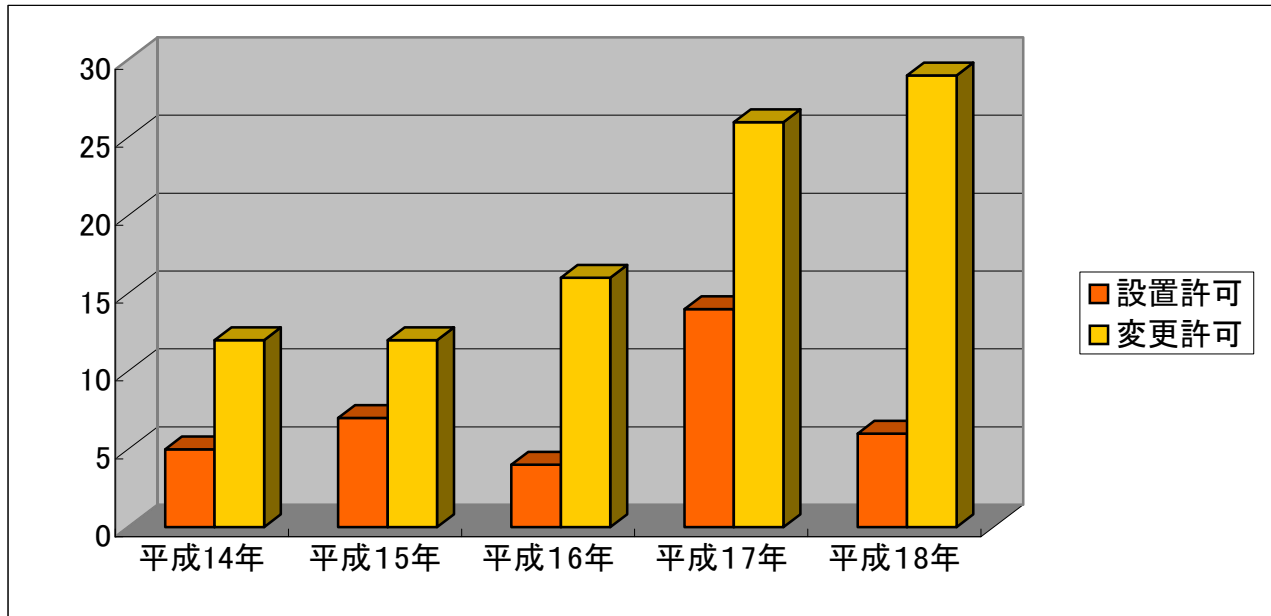
	計	貯 蔵 所						取扱所			製造所
		屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所（自家用）	一般取扱所	第二種販売取扱所	
検査施設数	189	0	1	4	58	48	0	75 (34)	3	0	0
延回数	189	0	1	4	58	48	0	75 (34)	3	0	0

※()内は、自家用給油取扱所

(2) 過去 5 年間の推移

	平成14年	平成 15年	平成 16年	平成 17年	平成 18年
設置許可	5	7	4	14	6
変更許可	12	12	16	26	29

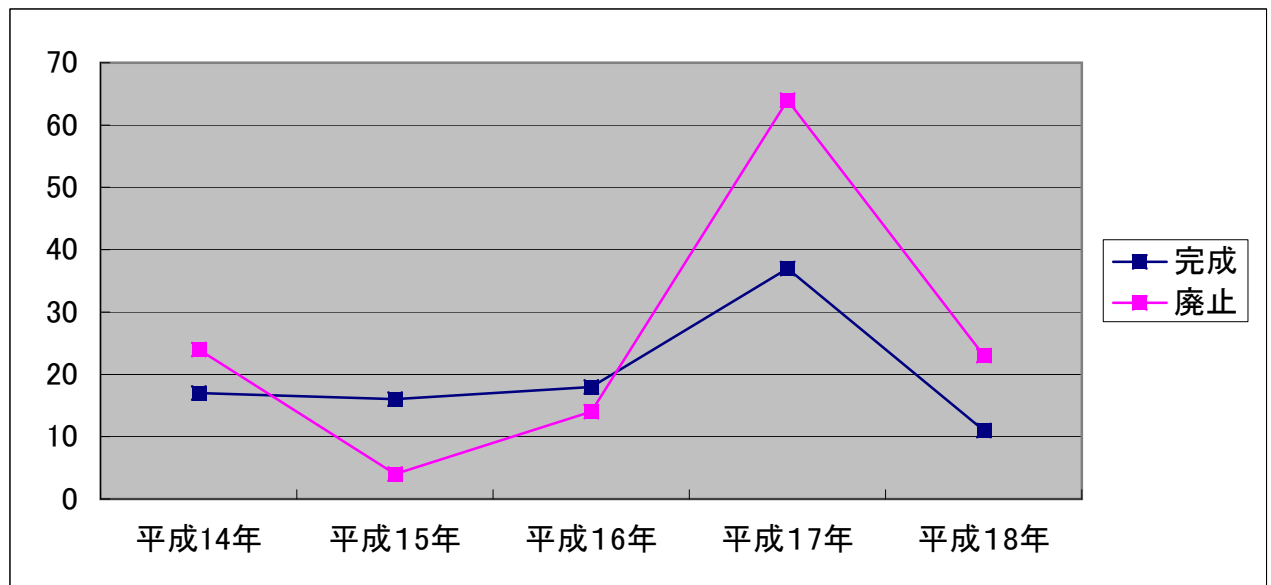
< 設置許可、変更許可件数 >



	平成14年	平成 15年	平成 16年	平成 17年	平成 18年
完成	17	16	18	37	11
廃止	24	4	14	64	23

(17年廃止には合併による施設移管含む) (移動タンク貯蔵所転入転出を含む)

< 完成検査済証交付 (設置)、廃止届け件数 >



調 査 等

調 査 等

(1) 老人調査実施状況

区 分 \ 市町村名	笛吹市	計	
A 人 口 (人)	71,733	71,733	
B 65 才 以 上	15,666	15,666	
B/A 比 率 %	21.84%	21.84%	
調 査 件 数	30	30	

※ 人口は、平成19年4月1日現在。調査は、特に必要と認めた者とした。

(2) 災害弱者消防緊急システム等

(ふれあいペンダント)

ふれあいペンダント等設置者数

(平成19年4月1日現在)

市 村 名	ペ ン ダ ン ト		セ ン サ ー	
	当 初 数	現 在 数	当 初 数	現 在 数
笛 吹 市	191	238	42	8
合 計	191	238	42	8

災害弱者緊急通報システム(ふれあいペンダント)

(平成18年中)

市 町 村 別		笛 吹 市	中 道 町	芦 川 村	豊 富 村	計
緊 急 通 報	出 場	37	0	0	1	38
	試 験	633	0	17	0	650
	誤 報	91	1	5	4	101
	外泊、帰宅連絡	1				1
	そ の 他	333	1	13	0	347
	計	1095	2	35	5	1137
協 力 員 出 向 要 請		2				2

※中道町 豊富村は平成18年3月31日まで、芦川村は7月30日までの集計(以後笛吹市に

広 報 ・ 訓 練

1. 広 報

(1) 防火図画・ポスター

(平成18年)



消さないで
あなたの心の
注意の火。

平成十八年度 笛吹市内小学校
防火図画・ポスターコンクール(第二十五回)

笛吹市消防本部
☎055-261-0119

▲防火ポスター最優秀賞
望月 正
石和西小学校(四年)

▶防火図画最優秀賞
雨宮 大
八代小学校(五年)



(2) 広報用映画フィルム (16m/m) 一覧

(平成18年4月1日現在)

N o	題 名	対 象	上映 時間	N o	題 名	対 象	上映 時間
1	火災予防への道	一般点検 資 格 者 防火管理者	30	16	家庭内の危険物 の取扱い	一 般 婦 主	30
2	マグニチュード7. 9	一 般	30	17	地震とぼくたち	小 学 校 年 高 学 年 P T A	20
3	京消失	一 般	30	18	千日前火災 断れた避難路	一 般	25
4	皆んなの 婦人防火クラブ	婦 人	30	19	ホテル旅館 防火管理の知識	一 般	25
5	消防庁	小 学 校 一 般	25	20	警戒宣言が 発令される日	一 般	25
6	みんなの 自主防災組織	一 般	30	21	ぼくは子象の消防隊	幼 児 校 年 小 学 校 低 学 年	20
7	火災のあとに残るもの	一 般	30	22	火災から命を守るため	一 般	30
8	ゆれ動く大地	小 学 校 年 高 学 年 一 般	30	23	友情は燃えて	一 般	25
9	ビル火災から脱出	一 般	30	24	応急手当出血・ 骨折・やけど	小 学 校 高 学 年	16
10	ガスの危険を防ぐには	小 学 校 年 高 学 年 一 般	24	25	地震に備えて	一 般	30
11	グラッときたら どうする	小 学 校 年 高 学 年 一 般	26	26	消火器の点検と整備	一 般	25
12	煙のおそろしさ	一 般	30	27	どうぶつ村の 地震用心、火の用心	幼 児 校 年 小 学 校 低 学 年	20
13	炎とビル	一 般	30	28	クマさんのマイホーム	幼 児 小 学 校 低 学 年	20
14	動物村の消防士	幼 児 校 年 小 学 校 低 学 年	20	29	わんわん火事だわん	幼 児 校 年 小 学 校 低 学 年	20
15	応急手当人工呼吸と 心臓マッサージ	一 般	30	30	ニャン大のお誕生日 は火事さわぎ	幼 児 低 学 年	17

N o	題 名	対 象	上映 時間
31	あなたと救急車	一 般	24
32	火事のあくる日	幼 児 低 学 年	17
33	コアラちゃんの消防隊	幼 児	15
34	森と子どもの歌	幼 児	15
35	ファイヤーロボ119 対キョンシーキョン太	幼 児 低 学 年	16
36	危険がいっぱいわが 家の事故防止対策	一 般	21
37	戦後の火災史 火災は語る	一 般	16
38	火災を断つ	一 般	20
39	トラちゃんの 消防隊長	幼 児 低 学 年	15
40	がんばれロックマン 地震用心、火の用心	幼 児 低 学 年	16
41	ウルトラマンキッズ の消防隊	幼 児 低 学 年	18
42	ドナルドダックの 防火訓練	幼 児 低 学 年	12

(3) 広報実施状況

(平成18年度中)

種 別			対 象	回数	人員又は 数 量	備 考
火 災 予 防 広 報	巡 回 広 報		一 般 住 民	70		消防車両により、予防週間、年末年始に巡回広報を実施
	懸垂幕・看板等の掲示		〃	通年	標語5ヶ所 看板山火事 予防24ヶ所	春・秋季火災予防運動期間中及び年間防火標語の掲示
	施 設 見 学		一 般 住 民			消防署見学の折、火災予防等 消防に対する理解を深める。
			小 学 生	13	812人	
			保 育 園 等	4	111人	
	防 火 資 料 の 配 布	防 火 ポ ス タ ー	事業所・自治会等	1	1,000枚	秋季火災予防運動中に配布
		防 火 チ ラ シ	全 世 帯	1	24,700戸	消防本部で作成し春の火災予防運動に合わせ全世帯に配布
		防 火 磁 石	小学生・保育園児等		2,500個	管内保育園児
		防 火 デ ザ イ ン は さ み	〃		2,500個	管内小学生、保育園児等が見学のため来署、その折に配布し、消防に対する理解を深める。
救急の日	し お り		全 世 帯	1	26,000戸	

2. 消防訓練指導

(1) 消防訓練等指導状況

(平成18年度中)

市町村等	種目 回数等	消防団教育指導						救 急 講 習			計
		訓 練 礼 式	ポン プ 車 操 法	小型 ポン プ 操 法	新入 団員 教 養	水 防 訓 練 等 取 扱 い 講 義	小 計	普 通 救 命 講 習	一 般 救 急 法	小 計	
笛 吹 市	回 数	1	4	5	1	2	13	22	34	56	69
	被指導人員	195	150	190	140	350	1,025	460	1,950	2,410	3,435
	指導人員	10	56	20	14	4	104	70	205	275	379
中 道 町	回 数										
	被指導人員										
	指導人員										
芦 川 村	回 数								2		2
	被指導人員								34		34
	指導人員								4		4
豊 富 村	回 数										
	被指導人員										
	指導人員										
合 計	回 数	1	4	5	1	2	13	22	36	58	69
	被指導人員	195	150	190	140	350	1,025	460	1,984	2,444	2,968
	指導人員	10	56	20	14	4	104	70	209	279	383

※ 延回数、人員

氣 象

1. 月 例 天 候

観測場所，笛吹市消防署（観測：午前9時観測） 平成18年中

月 天候	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計	年間の 率 (%)
晴	23	17	22	21	20	14	8	25	14	17	17	22	220	60.28%
曇	5	6	7	4	6	11	14	5	12	11	10	7	98	26.85%
雨	2	5	2	5	5	5	9	1	4	3	3	2	46	12.60%
霧														
雪	1												1	0.27%

2. 瞬 間 最 大 風 速 7 m/s 以 上 の 月 別 区 分

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
日 数	13	12	20	18	13	7	5	11	6	4	3	8	120

3. 月 別 気 象 統 計

区 分	月 項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
風 速	平 均	1.1	1.2	1.6	1.4	1.3	1.1	1.0	1.1	1.0	0.9	0.8	1.0
	瞬間最大	15.7	15.5	20.0	19.9	13.7	9.1	15.8	12.2	10.6	13.5	16.0	18.8
気 温	平 均	2.1	5.0	7.9	12.9	18.9	22.4	25.6	27.4	22.9	18.3	11.2	5.8
	瞬間最大	12.0	23.7	21.3	26.9	33.4	34.4	38.7	37.9	36.1	27.4	23.3	17.7
	最 低	-8.4	-7.4	-3.7	0.2	5.2	13.2	19.0	19.1	12.5	9.4	-0.2	-3.3
湿 度	平 均	53.8	58.8	53.1	55.8	66.7	70.5	77.3	71.2	72.2	73.4	71.9	68.4
	瞬間最大	96.8	98.2	96.7	96.7	95.9	96.6	96.9	96.8	99.9	99.7	98.6	98.5
	最 少	11.6	11.5	8.2	5.8	14.3	15.7	27.9	23.6	24.8	24.0	10.4	17.4
雨 量	総 雨 量	26.0	111.0	60.5	69.5	54.5	99.0	130.5	100.0	141.0	95.5	69.5	82.0
	1 日 の 最 高	23.0	45.0	23.0	18.5	17.5	32.0	46.0	44.0	36.5	36.5	26.5	59.5

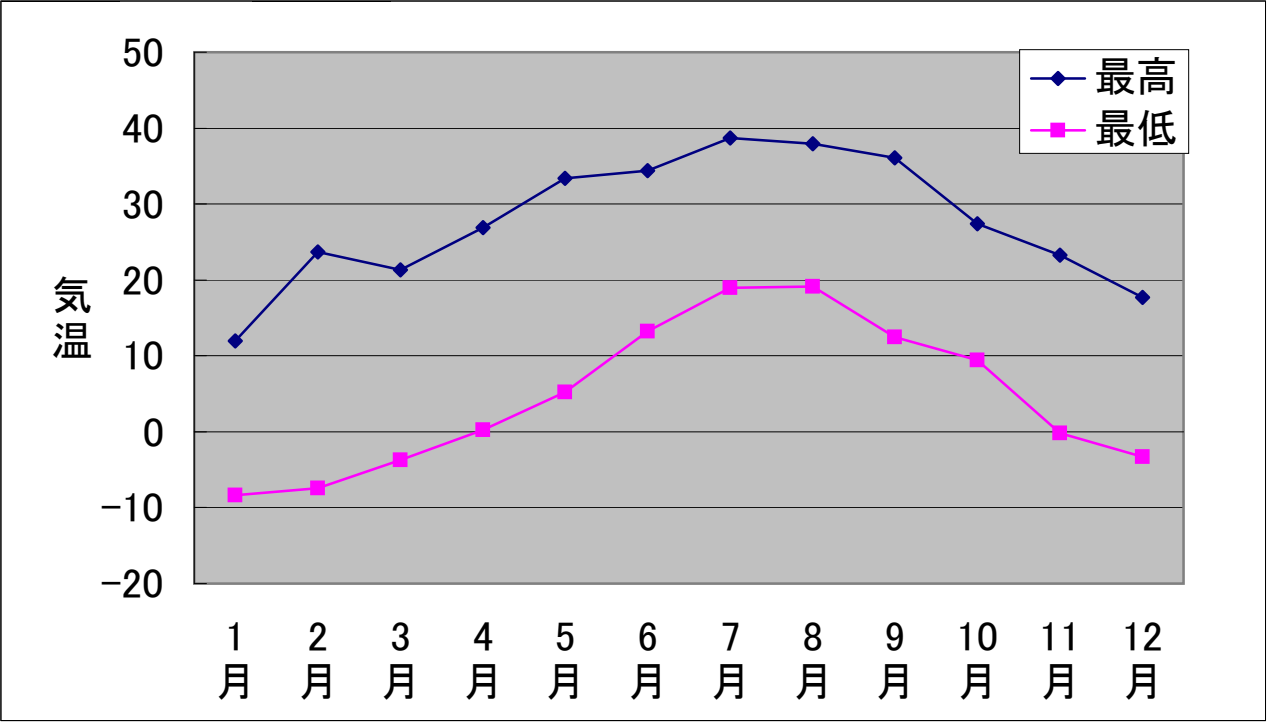
◎ 年間総雨量…… 1 0 3 9 . 0 mm

4. 月別風向状況

観測場所，笛吹市消防署（観測：午前9時観測） 平成18年中

風向	東	東北東	北東	北々東	北	北々西	北西	西北西	西	西南西	南西	南々西	南	南々東	南東	東南東	無風
月別																	
1 月		13					3		1	1	2						11
2 月		6	3				3	1		1	4						10
3 月		3	5				5	2		4	2	1					9
4 月	1	4		1			4	1	2	5	2		1				9
5 月		1	1				1		6	5	6	2	1				8
6 月		4	2						3	10		2					9
7 月		1	3					1	1	15	1						9
8 月		3	9						3	5	1	1					9
9 月		5	7							1	2	1					14
10 月		4	3					1			2					1	20
11 月		7	2	1			1			1	1						17
12 月		10	3				2			1	2						13
計	1	61	38	2			19	6	16	49	25	7	2			1	138

5. 最高最低気温比較



消 防 団 等

1. 消防団の概要（団員等）

（１）団員等

平成19年4月 1 日現在

区分 分団別		分 団 数	部 数	団 員 数									市 街 地	密 集 地	団 員 の 職 業 ・ 年 齢							
				定 数	現 員 数	階 級 別									職 業 別 数					平 均 年 齢		
						団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	副 部 長	班 長			団 員	会 社 員	公 務 員	自 営 業	団 体 職 員		そ の 他	
吹 笛 市	石 和	7	15	315	315	1	2	1	2	15	17		278	1	5	190	36	65	9	15	31,6	
	御 坂		21	388	387				1	3	21	21		341		14	269	25	71	8	14	31,7
	一 宮		30	415	415				1	3	30	30		351		14	291	35	79	10	0	31,8
	八 代		9	208	204				1	2	9	9		183		7	149	13	31	9	2	30,3
	境 川		13	223	223				1	2	13	13		194		13	140	25	20	15	23	33,2
	春日居		7	190	188				1	3	7	7		169		6	116	24	32	12	4	32,4
	芦 川		4	65	59				1	1	4	4		49		4	22	18	18	1	0	44,4
計		7	99	1,804	1,791	1	2	7	16	99	101	0	1,565	1	63	1,177	176	316	64	58	33,63	

(2) 車両・装備等

平成19年4月 1 日現在

区分 分団別		車 両 及 び ポ ン プ 車							車 両 及 び ポ ン プ 車										防 災 無 線			施 設		
		消 防 ポ ン プ 車	小 型 動 力 ポ ン プ 車	小 型 ポ ン プ 積 載 車	水 槽 車 （ ミニ ポン プ 付 ）	そ の 他 の 車 両	ポ ン プ 専 用 ミ ニ ポ ン プ	自 主 防 災 用 ミ ニ ポ ン プ	山 林 火 災 消 火 器	消 防 用 無 線 電 話	無 線 受 信 機	ト ラ ン シ ー バ ー	泡 沫 発 生 ノ ズ ル	泡 沫 原 液	新 型 二 連 ノ ズ ル	投 光 機 一 式	電 子 拡 声 器	防 火 服	ビ デ オ カ セ ッ ト	端 末 機	移 動 局 車 両 用	移 動 局 携 帯 用	車 庫	詰 所
笛 吹 市	石 和	7	0	6	8	2	14	111	16	71	8	2	20	252	23	38	3	28		56	14	26	16	14
	御 坂	3	0	20	3	2	1	57	29	37	37	8			29	30	2		1	62	5	4	26	5
	一 宮	3	13	14	1	2	3	30	6	36	15	3	3	90	32	39	2	8	1	34	6	8	30	14
	八 代	5	0	5	2	1		27			4	2			10	10	2			78	13	29	12	9
	境 川	2	0	11	2	2	2	13	6		18	3	2	18	17	17	2	20	1	97	7	33	13	13
	春日居	1	0	6		1	1	1	50	8	35				7	18	1	14		15	3	7	7	7
	芦 川		1	4	1	1		4	6	1	1	5			12	10	2	8		8	12	5	5	4
計		21	14	66	17	11	21	243	113	153	118	23	25	360	130	162	14	78	3	350	60	112	109	66

2. 消防水利現況

(平成19年4月1日現在)

水 利 種 別		設置数
消 火 栓		659
防 火 水 槽	100 m ² 以 上	14
	40 m ² ～ 100 m ² 未 満	490 (45)
	20 m ² ～ 40 m ² 未 満	180
	小 計	684 (45)
そ の 他 の 水 利	河 川	50
	プ ー ル	22
	濠 池	9
	そ の 他	
	小 計	81
合 計		765 (45)

※ 消火栓、防火水槽は、公設・100m²以上の防火水槽、耐震性・40m²～100m²未満の防火水槽欄の（ ）内は、60 m²耐震性防火水槽数・消火栓は、消防水利の基準にもとづく数とする。

管内トンネルの状況

(平成19年4月1日現在)

名 称	管 理 者	路 線	長 さ	幅 員	構 造	1日の交通量	事故通報手段	署所からの距離	防 火 設 備	危険箇所	要設置消防施設等
御坂隧道	峡東建設部 道路第2課 道路維持担当 0553-20-2734	県道 河口湖 御坂線	394m 当管内 分 147m	5.5m	コンクリート 巻	150～ 300 台	御坂町藤野木まで6km 降りて電話通報	東部出張所から 1.8km 署から2.1km	なし	なし	両出入口に電話及び40㎡以上の水槽設置
新鳥坂トンネル	〃	県道 上芦川・ 甲府線	479m	8m	〃	600～ 1,000 台	上芦川まで1.4km大口まで3.1km 降りて電話通報	中部出張所から 11.7km 署から14km	なし	なし	
新御坂トンネル	峡東建設事務所 道路第2課 道路維持担当 0553-20-2718	国道 137号線	2,778m 当管内分 1,389m	6.5m	〃	平日 6,000～ 13,000 台 日曜休日 15,000台	・管理事務所か 119番で通報 ・昼間3名、夜は 1名勤務 通報のみ行う	東部出張所から 13km 署から16km	・非常電話 270m交互に10ヶ ・火災報知器 15m交互に185ヶ ・消火栓 50m交互に55ヶ ・手動通報器 100m交互に27ヶ ・粉末消火器（8kg） 片側100mごとに7ヶ ・排煙設備あり	なし	・両出入口に、100㎡ 以上の水槽設置 ・排煙設備等の非常 電源設置
大蔵経寺山トンネル	峡東建設事務所 道路第2課 道路維持担当 0553-20-2734	新山梨環状道 国道140号線	1,857.5m 当管内 約1,057.5m	8.75m	〃	平日 7,950台 休日 6,280台	非常電話上下線 21ヶ所非常電源 ボックス上下線 4ヶ所押釦通報監視 制御御室からの通報	春日居出張所から 3.7km 署から7.3km	・消火器38ヶ所 ・消火栓38ヶ所 ・押釦通報19ヶ所 ・トンネル内警報板 2ヶ所 ・CCTVカメラ設備2ヶ ・排煙設備（ジェットファン） ・誘導表示板9ヶ所 ・トンネル内警報表示盤 ・非常口表示灯2ヶ所	なし	春日居側に 100㎡水槽 非常電源 春日居側に避難抗
黒沢隧道	笛吹市・甲府市 （市の管理）	広域農道 金川・曾根線	480m 笛吹市分 220m 甲府市分 260m	7m	〃	50～100 台	甲府市中畑まで 1kmに公衆電話あり	中部出張所から 4km 署から 6km	なし	なし	

笛吹市消防本部設備 災害対応機器材等

・高圧ポンプ付水槽車・・・1（4,000ℓ）
 ・電源車・・・1

・山林工作車・・・1

・化学車・・・1（1,000ℓ）
 ・照明器・・・10

・救助工作車・・・1
 ・空気呼吸

・救急車・・・7（高規格車・・・4）
 ・消防ポンプ車・・・1

・水槽付ポンプ車・・・4